夕刊
滿洲日報
四月七日

我聯合艦隊の艨艟五十隻
春雨煙るけふ堂々入港す
高松宮殿下御乘組の榛名以下
威風大連灣頭を壓す

七日午前九時春雨けむる大連灣頭には第二艦隊前衛艦のすがたが早見へだした、これより先、午前八時半には既に老虎灘灣内に入港した航空母艦よりは五臺の飛行機春雨の大連市街を賑やかに飛び「聯合艦隊來る!」のさきぶれを告げる、艦隊を見んとする市民は埠頭へ〳〵とざはめき乍ら集ふ、やうやくにして小霧ははれた、しかし春の空は、そして春の海はまだ冷たい、午前十時第二埠頭の突鼻には巡洋艦由良まづ悠々と横付けとなり次いで港外には續々驅逐艦、巡洋艦と入り來り十一時頃となるや第一艦隊の旗艦陸奥の巨大な雄姿が港外四哩の沖に投錨した、埠頭に艦隊を待つ人々の晴れやかな顔を見よ、つゞいて日向、山城の戰艦が入り、十一時十分頃飛行船型の大きな輕氣球を揚げた潜水母艦長鯨が六隻の潜水艦を護つて西港内に入港するのを殿として第一艦隊の精鋭三十餘隻は堂々と各所定の位置に投錨した、續いて零時十分頃高松宮殿下御乘組の第二艦隊旗艦榛名を先頭に比叡が續き同一時半頃までに全艦の投錨を終つたが、聯合艦隊五十有餘隻が大連の港内に入港したことは四年振りでこの盛觀を見ようと押しかけた日支市民の群は埠頭事務所樓上及び船客待合所樓上に立錐の餘地なきまゝで海上は軍艦拜觀に行くランチと軍艦から上陸するランチで白波が織られ壯觀を呈してゐた

恐懼こ 感激に充たされ

我國主力艦十隻中の兩艦隊なく拜觀し且つ畏くも一士官として御精勵遊ばさるゝ高松宮殿下を御側近く拜し奉り團員一同は感激に充たされた、斯くて十一時青島より入港の第一艦隊に續いて第二艦隊は第二面記載の如く午後一時半大連灣内に歸泊したのであつた

兩艦隊の旗艦を訪れて
官民代表歡迎の意を表す

第一艦隊入港と共に在大連の田中民政署長、石本市長、岡滿鐵理事、高柳中將、牧野少將、高山寺田兩署長、森軍民政支署長、新聞社代表者等は直にランチに乘つて旗艦陸奥に谷口司令長官を訪問し歡迎の意を表したが、續いて第二艦隊が入港したので右の一行は旗艦榛名に大角司令長官を訪問し挨拶をなした、民政署、市役所、滿鐵等よりはそれ〳〵兩艦隊に對して數多の寄贈品を贈つた

第九分隊士として
高松宮殿下御精勵
大連港外御着と同時に
官民伺候して御機嫌を奉伺

第二艦隊旗艦榛名に御乘組の高松宮殿下には第九分隊士として軍務に御精勵遊ばされ七日旅順出港に際しては後尾右舷に下された

舷梯の

巻あげを大連入港と同時に再びこれを碇泊狀態に復する御指揮の任にあたらせられ部下とともに御活動遊ばさるゝ有様を拜した、見學團員は更に畏くも殿下の御手づから上下遊ばされた舷梯の階段を昇降した譯で、その御精勵に感激するとゝもに身に餘る光榮として何れも恐懼の涙にむせんだ、斯して御召艦が午後一時半大連港外に着するや田中民政署長外在大連官民代表者は恭しく

御前に

伺候して御機嫌を奉伺せるに對し一々御鄭重なる御會釋を賜り尚民政署滿鐵其他よりの獻上品を御嘉納あらせられた

勇壯な演習を續け
第二艦隊大連へ
大角司令長官の命令一下
旅順を出港す

司令長官大角中將の統る第二艦隊は長官自ら司令官を兼ねる第四戰隊と宇川中將の率ゆる第五戰隊と頭岡少將の第二潜水戰隊と及び岡本少將の第二水雷戰隊と外に特務艦

鳴戸を

加へて旗艦榛名以下二十四隻より成り九時見學團員が榛名、比叡の第二戰隊に便乘し終る頃早くも加古、衣笠、青葉、古鷹より成る第五戰隊をはじめ潜水、水雷兩戰隊は長くひく黒煙をつらねて出港を開始し潜水母艦長鯨からは飛行機燕の如く飛んで見學團員の頭上をかすめ或は海上を滑走し或は高空に舞ふ等高等飛行の妙技を見せる、軈て十時となれば大角司令長官は艦尾の艦長室より出でゝ高く司令塔上に上り

出港の

命を發し喇叭につれて勇壯な軍艦マーチが始まり續いて彌生高女學校の女學生に團まれた軍樂隊はマーチの後に同校の校歌を演奏すれば學生たち聲を揃へてこれに和し沸き返る賑はしさ爽やかさの間に艦は靜かに錨を拔いて先づ旗艦より續いて比叡浮城の如き巨軀に波濤をけつて出港した、艦陣の後尾漸く遼東半島の尖角に近づく頃十時半、第二潜水戰隊の第十八潜水隊（司令大和田中佐）は急速

潜航を

開始し、と同時に第四戰隊では砲戰教練を行つて三十六糎砲を操縱し飛行機の方向指示によつて高角砲より空中高く實彈を發射する等勇壯の限りをつくし折柄多少の驟雨には見舞はれたが見學團員は一同頗る元氣に懇切な將士に引率されて精鋭を誇る

聯合艦隊旗艦陸奥と谷口司令長官

新味を加へ發達した
我が空軍と水軍
「いろ〳〵お世話になる」
と、谷口聯合艦隊司令長官語る

青島から回航して午前十時頃外四哩沖に投錨した第一艦隊旗艦陸奥に聯合艦隊司令長官谷口尚眞大將を訪へば白髮童顔の將軍は頗る輕快な調子で語る

大正十五年四月當時の第二艦隊司令長官として當地に來たことがある、その節もいろ〳〵世話になつたが今度は聯合艦隊で兵員も三萬餘の多數である爲市民諸氏に對しては殊に御世話になるとであらうと思ふ、本艦は六日午前六時青島を拔錨、演習を行ひつゝ一路大連へ向つたが海上濃霧深く非常に困つた、而して本日も海上は濃霧であらうと心配したが幸ひ晴て愉快な航海であつた、帝國の海軍も毎年各方面に新味を加へ殊に空軍と水軍の發達は驚くべきものがある然し空軍の航空母艦、水軍の潜水艦は絶對秘密になつてゐるため内部の參觀は許されないが外觀でも一瞥すればその威力の想像位はつくであらう、聯合艦隊五十餘隻が斯うして航行するの

け壯觀ではある、しかしこの艦隊が二十ノット以上の速力を以て航行する場合はその燃料だけでも二十四時間に十三萬圓を要する位だからなか〳〵聯合艦隊として週航する事は困難である

因に同大將は七日午後九時大連發にて幕僚を從へ奉天視察に赴くと

明日の定例閣議は開かぬ

【修善寺七日發電】九日の定例閣議は田中首相歸京の都合に依り開會しない事に決定した

日貨取引
頓に增加す
反日運動停止命令で

【上海六日發電】一年に亘る日貨排斥で支那市場に於ける日貨は各方面を通し極度に拂底してゐるの上去る二日中央黨部より正式に反日運動停止命令が出た爲め綿糸布を筆頭に砂糖、海産物、雜貨類の取引は殆ど熱狂的に行はれ出したが、武漢討伐騷ぎで上流への荷送り困難なる爲め多くは先物契約で殊に綿糸布の如きは五、六月物から九月物まで商談が進められてゐる値段は濟南事件解決調印前に比し約一割の高値であるが然も賣行は益々好況を示してゐる、此の數日間に契約の成立せるものは綿糸十萬俵、綿布三萬俵で内地からも加工綿布など盛んに輸入されてゐる、武漢問題の一段落でこゝ暫くと悪材料が一掃された形となり長江上流方面への賣行頓に增加すべく前途愈々有望である

樞府の保留處置に
政府は絶對反對
首相と法制局長官五時間協議
大體の態度決まる

【修善寺七日發電】菊屋本館に於ける田中首相と前田法制局長官との會見は約五時間に亘り夜十一時半に終了した、其の結果

一、樞府側の主張するインザネームス云々の保留は政府としては條約上の効力問題よりするも承知し難く其の他の事項に於ても絶對的に應諾する事は出來ない

一、從つて同字句に對する政府の解釋に就ては前例に依り寄託書に添へるか又は米國より覺書を加盟國全部と交換するか等の方法に依り解決すること

に大體決定したが更に首相歸京後外務當局の意見並に樞府側其後の經過を聽いた上確定的態度を決定する、然し大體に於て樞府側の主張する留保には政府は絶對に反對する事に決した譯である

頗る緊張した
兩氏の重要協議

【東京特電六日發】六日修善寺に赴ける前田法制局長官は田中首相と不戰條約に關し重要協議を遂げた、即ち樞府の態度は政府側のあゆる緩和運動も何等の反響を與へず原文その儘の奏請は不可能たること確定的となつた爲め愈政府側の最後の態度を決定せんとして居るが其の何れを執るも內閣、外相、內田全權の上に重大責任問題が件ふため最後的態度決定の急迫すると共に慎重を要するものであり、協議中も東京と電話を交換するなど頗る緊張の狀態にあつた

後藤伯小康

【京都七日發電】後藤伯今朝六時の容體は體温三十七度五、脈搏八六、呼吸一九、六日午後十時以後一回咳き吐痰あり時々しやくり現れ呼吸の不勢は夜半來漸次退せり意識は明瞭で野菜スープ少量を攝取した、先づ引續き小康狀態を保つてゐる

兩事件
交渉を延期

【上海六日發電】本日行はれる豫定なりし日支間の南京、漢口兩事件交渉は王正廷氏が多忙なる爲め來滬出來ず且つ周龍光の病氣もはかばかしくないので來週末まで延期したいと支那側から申込みあり延期に決したが、都合に依り芳澤公使が南京に行く事になるかも知れぬと

武漢衛戍司令

【漢口六日發電】總司令部發表に依れば朱培德氏を湖北省政府首席に任命の結果江西省首席に第五師長熊式輝氏任命され、武漢衛戍總司令には[illegible]氏が任命された

漢口交渉員
更迭

【漢口六日發電】反日外交で知られてゐた漢口交涉員甘介侯氏は逃亡して行方不明となり其の後任として李芳氏が代理として就任したことゝなつた

邦軍撤退延期か
支那側の準備成らず
不統一を暴露

【北平八日發電】日本側當局は山東支那當局に對し四月十八日より撤兵を開始し五月四日完了すべき旨通告して支那側の撤兵後に於ける治安維持の具體案提示方を要求したるに、支那側よりは何等の回答なく却つて撤兵延期希望を表示する一方南京に在つては王正廷氏より芳澤公使に對して撤兵開始を督促するあり甚だしく不統一を暴露してゐるが、日本側は第一に濟南を引揚げ支那軍隊の配置を待つて第二に鐵道沿線を引揚げ最後に青島引揚げの三段に區劃して撤兵を完了する計畫で、支那側の準備成るを待つてゐる、然し日本側としては支那側より準備未だ成らざるの理由に依り正式に延期を懇請さるれば在留民保護の見地から相當時日の延期を餘儀なくされる模樣である

敵對軍隊に對して
蔣氏通電を發す
その罪を改むれば
從前同樣の待遇を與へる、と

【漢口六日發電】蔣介石氏は今回中央政府に敵對した軍隊でも其の罪を改むれば之を責めず從前同樣の待遇を與へる旨通告した

山東の實權
蔣氏が握らん
邦軍撤退後に於いて
馮氏進出は頗る困難

【南京六日發電】蔣介石氏は武漢占領に當り馮玉祥軍に一指も觸れせしめず獨力で解決した事實は今後の蔣、馮の勢力關係特に

日本軍

撤退後の山東の實權問題に重大變化を來さしめた、此の一戰の結果蔣介石對馮玉祥の勢力均衡は七對三の程度で蔣介石氏が優勢となつた、即ちさしもの廣西派を一擧に崩潰させた反府軍の成功を見た全支那は例へある期間だけにせよ蔣介石氏の實力を認め中央集權の威力を是認するの外なき心理的影響を受けてゐる、更にわが派遣軍撤退後の山東問題に至つては蔣介石氏は斷じて馮軍を山東に進出せしめず

自己の

軍隊を以て之に代らしむる方針で既に武漢討伐軍の一部を津浦線方面に移動する準備をして居り、又北支に於ける蔣介石氏の分身とも見られてゐる閻錫山氏は石家莊及び京漢線順德方面に約三萬の兵を置き蔣氏腹心の部下何成濬氏の指揮を受ける李品仙氏等の軍隊も戰備を整へてゐる外馮氏を極度に仇敵視する張學良氏も既に奉天軍の一部を關内に進め萬一馮軍が武力的に山東進出を圖る場合には相呼應して馮軍の背後を衝く姿勢を採つてゐるので馮玉祥氏は

輕々に

動き得ぬ境遇にある、斯くて我軍撤退後の山東が蔣介石氏の勢力下に歸する事は殆ど確定的となつた

桑島米内兩氏
蔣氏を歡迎

【漢口六日發電】桑島總領事・米内遣外艦隊司令官は本日夕刻國民政府首席蔣介石氏を總商會の本營に訪問し歡迎の挨拶をなす處あつた、此の結果日本租界に對する保障が得られたもの、如く陸戰隊は我租界外の防備鐵條網を撤去することゝなつた

天氣豫報

八日 曇 北西の風 後晴れ

日出五時廿九分　日沒六時廿三分

滿潮 前九時卅五分 後九時五十五分

干潮 前三時三十分 午後三時三十分

各地の溫度

	午前十一時	昨日最低
大連	四、〇	六、九
旅順	六、五	七、四
營口	七、七	五、一
奉天	九、一	四、二
長春	六、七	〇、七

米國關税引上
反對決議

【東京七日發電】日本商工會議所は六日常議員會を開き桑港の日本人商工會議所より依頼し來れる米國關税（生糸、茶等）の引上げ反對の援助方に關し協議の結果左の如き決議を爲した

日米兩國相互の通商上の利益の爲め今次の貴國の特別議會に於て兩國間貿易につき重要關係ある日本品に對し高率の關税を課せんとするが如き提案を見ざるやう豫め御盡力を乞ふ

右決議は直に合衆國商業會議所を始め紐育・ヒアデルヒヤ及びシカゴ等の各地商業會議所に打電した

大連商議の
會費等級

大連商工會議所役員會は五日午後三時から開催、本年度會費等級査定に關する件を附議協議の結果左のごとく決定した

▲一等九名（一〇〇圓）正金、三井、鮮銀、東拓、大連取引所信託、三菱、滿電、南滿瓦斯、國際

▲二等六名（七〇圓）大阪商船、大汽、正隆、日清製油、滿銀、小野田セメント

▲三等八名（四十五圓）福昌、五品取引所、錢鈔、信託、大倉商事、三越、日本棉花、日本郵船、東洋棉花

▲四等十二名（二十五圓）▲六等二十一名（十圓）▲七等三十九名（七圓）▲八等四十七名（五圓）▲九等二十七名（四圓）▲十等六十一名（三圓）▲總計二百四十一名

壯烈な演習を見學し旅順から大連に廻航
歡喜と光榮に溢れる三千名 艦隊便乘見學團

けふのよき日、畏おほけれども懷しの海の宮樣―高松宮殿下の御乘組遊ばさるゝ護國の鐵船聯合艦隊第二艦隊を迎へてけふこゝに僅かに半歲あまりの月日をへだてゝ御英姿を拜するのみか更に何事の幸ぞや望み多き人のうちから親しくまのあたり許されて艦隊便乘見學團のうちに加へられたつゝみ切れぬ歡喜の人たち旅大ならびに滿鐵沿線からの學生在鄕軍人その他官民三千名は風强く天曇り掲てゝ加ふる冷氣もものかは潑剌たる元氣に四隻の小蒸氣によつて三回に旅順埠頭から運ばれ殿下御乘組の第二艦隊旗艦榛名及び比叡に便乘し午前十時激浪に微動だもせず蜿蜒長蛇の艦列を連ぬる浮城の人となり遼東半島沿海を懇切なる各將士の案內說明をうけて精銳を拜觀しつゝ傍ら壯烈鬼神を愕ろかしめる演習を見學し時の移るを忘れて歡喜、光榮、感謝、愉快、驚異のうちに三時間餘を過し午後一時半萬街旭日旗に埋め彩つて湧くが如き歡迎振りの大連灣に歸還したのである

薄寒い朝靄を衝き第一二班に分れて出發
けさの大連驛頭の賑やかしさ

黎明の薄ら寒い朝靄を衝いて本社主催第二艦隊便乘見學團員は大連驛へ參集した、

陸續 第一班は午前四時半出發と云ふので四時には最う三々五々馬車で或は自動車を飛ばしてやつて來る、育成、青訓、遞信講習、大連商業、商業學堂、公學堂、沙河口公學堂、大連商工、修養團、青年會、海軍協會、海務協會及び一般市民團體合計一千百九十三名は各集團を造つて、風顋を熱てらし乍ら元氣一杯だ 外はまだ薄暗い、早い出發だが落伍者は殆ど無い位の

熱心 さだ、朝晝二食分の辨當包を背負ひオーバを着込んでゐる海上は寒からうと用心堅固だ

腕章の各係員が右往左往斷呼に打合せに群集を縫つてこまめに構內を歩き廻る一般市民團の中には若い婦人連も多數甲斐々々しい裝ひで參加してゐる「風がありますがランチは大丈夫でせうか」世話係の記者は早速熱心な一人に引つ摑まる 先發班の整理がまだ濟まない裡に第二班の連中が競ひ込んでやつて來る、やつと四時半になつて第一班は各團體定めの客車に乘つて出發する、皆溢れそうな元氣だ

次は 五時三十分發の二番列車の第二班で少年團、南山麓、伏見臺、沙河口三小學校、彌生神明兩高女、女子商業、一中、二中等の學生團一千二百七名と遞信講習生の四十七名が出發した

榛名と比叡の兩艦に分乘
勇ましく旅順を拔錨

けふ第二艦隊便乘見學團三千、樂しき船出を待つ旅順埠頭は拂曉より既に長風、營城、宗谷、奉天の四小蒸汽が東西兩ホンツーン海務局棧橋、要塞棧橋に煙を吐いて一行の來着を待ち構內入口には本社の

社旗 が折柄の强風に威勢よくハタ／＼と音をたて旅順市中は全く見學氣分で慌たゞしい 午前六時といふに昨夜撫順から來た四十三名の中學生をはじめ旅順第一第二小學旅順高女第二中學、師範學堂、瓦房店小學並びに旅順市民團等五百五十餘名を乘せて港外遙かに雄姿を浮べる旗艦榛名と比叡へ運び、つゞいて

大連 よりの第一列車は六時五十分着一千百九十六名を吐きだしこれが同じく四船によつて七時半第二回輸送され、七時二十四分着の第二列車による一千二百四名の九時を殿りに三千名の團員は元氣旺盛に兩艦に分乘し午前十時舳艫相啣んで旅順港口を拔錨した

軍艦に乘る喜び 旅順海務局棧橋

第一艦隊から上陸を開始
全市に漂ふ艦隊氣分

午前十一時入港せる第一艦隊の山城、日向以下各艦艇乘組の將士は午後一時半頃より續々埠頭より上陸し次いで第二艦隊各艦艇の士官兵員も午後二時過ぎより上陸し浪速町伊勢町の目拔の場所や電氣遊園中央公園等市內各所を見物し廻つたので大連市中は各商店の艦隊歡迎の看板と共に夕刻にかけて稀有の賑はひを呈し到るところ水兵さんの波で全市は艦隊氣分に埋まつた

破産の申立に對して二萬圓で示談の噂
宣告を受ければ資格を喪失 注目される其成行

大連市長石本鏆太郎氏を相手取り熊本縣玉石郡平川鎭氏が岡野辯護士を代理人として破產の申立てをなしたることは既報の通りであるが、石本氏が

萬一 破產の宣告をうけたる場合は、公人としての資格を喪失し大連市長たるの現職にあることも不可能なので石本氏は繫爭中の同事件に對する石本氏の代理人たる齋藤鷲太郎氏に相手方に金二萬圓の提供を以て示談を依賴したと傳へられ、目下資力の有無が石本氏身邊の

疑惑 に對し重要な材料となつてゐる際とて其の成行を注視されてゐるが右に就て齋藤辯護士は語る

同問題は大分以前から自分が代理辯護士となつてゐるので六日の夜も石本氏と會見相談したのは事實である、だが二萬圓を提供するなどといふ話は無かつた殊に自分は石本氏の代理人ではあるが、最近市長候補として氏と反對の立場に立つたので公私の關係が妙になつてゐるから此の事件には

更に 石本氏の代理人たる辯護士を入れて貰ひたいと要求し同氏の承諾を得たまでである、隨つて未だ具體的の交渉に入つてゐないのでどうなるか判らぬが石本氏も相當行路難である

市政廓清の期成同盟生れん
市長と擁護派に對し憤慨した市民や議員が組織

石本市長及び同氏擁護派に對して憤慨し居る市民及び議員の間に市政廓清期成同盟會組織の議が擡頭し市會外に於ては向井龍造、小澤太兵衞氏等、市議中では小野其他數氏が奔走してゐるので近く更に市長擁護派彈劾の一團が成立せんとする狀勢にある、又一方之に對して擁護派及び中立派の中には反對派の或種の策謀を調査の上之を告訴せんといきまき居るものあり更に市長及び全市會議員併せて糺彈すべしとの運動も相當有力となつて來るので、市長及市會を中心に今後益々多事なるべく豫想される

在鄕軍人の殿下奉迎送

帝國在鄕軍人會大連市聯合會では御來連の高松宮殿下奉迎送に會員に左記通牒を發した

一、奉迎 八日午前八時迄に各分會員は埠頭ビルヂング前に參集のこと

一、奉送 十日午後五時迄に奉迎と同じく埠頭に集合のこと

但し服裝は軍服、團服若しくは見苦しからざる服裝に會員徽章佩用の上會旗携行のこと

巡查狙擊の有力な被疑者
鐵嶺署で檢擧取調中

【鐵嶺特信】關山巡查狙擊犯人檢擧については其後鐵嶺署に於て全力傾注の活躍を續けつゝあつたが遂に五日最も有力なる嫌疑者を檢擧し目下嚴重取調べてゐるが被疑者は山下吳家溝生れ現時南町に居住する趙廣田(四二)といひ曾て

巡警 を勤めたることあり職權を笠に阿片を沒收して遂に其の味を覺え其の後退職の後は生計いよ／＼困難に陷りたるため惡漢等と交はり不逞の所行を續けてゐる內鮮人金明月とも懇意となり同人に對し曾て拳銃の入手方を依賴したることもあつた由で關山巡查事件後法一門の知人を訪問すると姿を隱し數日前歸錢した際には同知人より借り受けたと金票八十餘圓を所持しゐたが或は

强奪 せる拳銃を賣拂いた代金でないかと見られ其の出所並に當時の彼の行動その他につき嚴重調查中である

彌生團歸途へ

【京城特電七日發】京城見學を終へたる彌生高女の一行は七日朝當地出發一路大連に向つた、一行の元氣は歸心と共に益々旺盛・八日

可愛い花祭り
けふ大連幼稚園で

播磨町大連幼稚園では本日午前九時より花の蕾のやうなかあいらしい坊つちやん孃つちやんを中心として釋迦の降誕を祝ふ賑やかな花まつりを行つた 先づ最初灌佛式から始められ君が代、獻花、勤行、訓話、灌佛園歌といふ順序に嚴かな式が終ると次は園兒達の樂しみにしてゐる餘興に移る 美しく着飾つた園兒のお母さんや姉さん達でぎつしり一ぱいになつた會場の正面には簡單なステージが設けられ、あどけない園兒の遊戲や唱歌や卒業生達の面白い餘興が次から次と演ぜられ樂しくそして賑かな花まつりは正午頃めでたく會を閉ぢた

交通の要所にお巡りさん
告發者五十名に上る けふ交通安全デー

大連署では已報の通り七日午前八時から署員全部二百五十名の召集を行ひ原田保安主任の采配で交通安全デーを施行した、交通頻繁な市中の要所々々にお巡りさんを立番せしめ一般通行者の指導整理に當ると共に遊動隊を組織して街々を巡邏し荷車、看板假告塔その他の放置物件や道路掃除等の取締まで行ひ人力車、馬車には「交通安全デー」の紙旗を樹て自動車に對してスピードおよび左側通行等の勵行を嚴命して違反者を告發した大體に於て本日の安全デーは訓諭戒告を主としたが告發者は五十名に達してゐた 尙學校では警察の依賴により適當の日時を選んで「左側をお通りなさい一車道を橫切る時は先づ第一に左右を見廻しなさい」と生徒に對し交通上の注意を吹込む事になつてゐる

京城で逮捕

【京城特電六日發】愛知縣生れ都築道臣(二七)は昨年十二月旅順刑務所出獄後大連沙河口木屋樂器店に雇はれ中、大連奉天等各所を荒し三月末京城に來り府內三阪道石井方より洋服其他十點(時價三百圓)を窃取してゐたが、五日夜本町署に逮捕され取調中である

高松宮殿下獻上品

本日聯合艦隊にて大連に御入港の高松宮殿下に田中民政署長よりハム類壹籠(伊勢町井町大連精肉所特別謹製)大連羽二重緞綢二疋(臥龍塚協和盛水谷紫石謹製)野菜壹籠(西山會吉田農園生產)苹果參籠(周水子高橋農園生產・大山通小出切豐生產)盆栽壹鉢を獻上し更に華山侯爵へ苹果貳籠(大山通小田切豐生產)盆栽壹鉢を贈呈谷口司令長官へ盆栽壹鉢・大角司令長官へ盆栽壹鉢を贈呈し大連市長よりは御菓子折二個を高松宮殿下に獻上

午後六時大連着の豫定である

關東州大會主將會議
九日正午から

本社主催第十四回關東州野球大會の主將會議は、既報通り九日正午から本社樓上に開く、參加申込をした

大連商業、工大、工專、鐵道部、國際運輸、鐵道事務所、電氣、消費、青年會、工場、用度

の十一ティームの監督主將はメンバーを用意(既に提出濟のもの以外)必ず同日定刻までに本社樓上へ參集されたい

但しティームの都合により、完全に所屬ティームの意志を代表し得る者であれば、監督又は主將の內一名でも差支へなく、また已にメムバーを提出したティームで不參の向は、試合組合せ抽籤は本社員代つて行ふも、同會議の決議には絕對に從れたい

上杉博士逝去

【東京七日發電】帝大病院に入院加療中の帝大教授上杉愼吉博士は七日午前二時容體急變逝去したが未だ喪を發しない

寺島町の大火

【東京七日發電】六日午後十一時五十分府下寺島町一九四八番地所在某家から發火し折柄の烈風に火は忽ち燃え擴がり附近の家屋をなめ盡し約五十戶を全燒十餘戶を半燒して零時半鎭火した原因は放火の疑ひあり目下取調中

關東廳辭令(六日)

任關東廳法院書記 出雲 劍吉

關東廳醫院醫官 難波 猛

產婆試驗委員を命ず 大江 榮助

關東州公學堂教諭 同 松本トクヱ

依願免本官

南船北馬

◇……去る五日は支那の清明節にあたつたので支那人は午前十時頃から老虎灘や千金寨の墓地に參詣し香をあげたり火を焚いたりしてゐるうちに折柄の强風で枯草に燃え擴がり山火事を起し午後六時やつと鎭火した【撫順發】

◇……奉天に於て三月中に現はれた春の犯罪は左の通り 家出三七件、誘拐二十三件・痴話喧嘩三十件、双傷十五件殺人六件、墮落十件、心中一件等【奉天發】

◇……英國政界の大立者ロイド・ジョーヂ一家は郵船會社晶負で先年も夫人令孃の一行が南歐漫遊の際はロンドンからイタリーまで同社船に據つたが今回は令息陸軍少佐ロイド、ボリム、ジョーヂ夫妻が六日ロンドン出帆鹿島丸で世界一周旅行に出發し來月二十日神戶着の上約二週間日本を觀光の上六月八日太洋丸で橫濱發アメリカに向ふことゝなつた【東京六日發電】

マラソン參加申込八日締切 出場者は本社運動部へ

コドモページ

懸賞童話―佳作
「桃色の光」(二)
沼田冬子

「まあ、お行儀のわるい人ね、みちこちやんは」とお母さんはみちこをかるくにらめると、一郎に向つて「さあ一郎さんもおあがり」とおつしやいました、一郎はそれをたべると、みちこに「スケートに行かない?」と云ひ出しました。

「母さん行つてもよくつて?」

「ええいつてもよろしい、だが電燈がつくまでに歸つていらつしやいよ」

「ハイ」二人はそろつてスケートをぶら下げながら、鏡ケ池にまいりました。

「すべつてる、すべつてる、やあこけたぞ、あの赤い人あまり得意になるから、こけちやつたつぞ」

「まあいやだ、兄さん、大きな聲で云ふもんだから、あのこけた人こつちをふり返つた事よ」

「何かまはんよ、ふり返つたつて」

やがて二人はすべり始めました

「あ!山下君も三村君も來て居る」

「日高さんが來て居るわ、城戸さんも」みちこのお友達も一郎のお友達も一緒になつて、鬼ごつこをやらうと云ひだしました

「しようよ」

「しませうよ」

黒い色やら赤い色やら、青やら茶色などのセーターが一處にまるくあつまつて

「ジヤンケン、ポンよ、あいこでホイよ」とめいめいにぎりこぶしをさし出しました。

一番始めに一郎のお友達の山下君が鬼になりました。

みんながはさみを出してゐるのに一人かみを出したんですものチヨキくくとみんなのはさみできられて

「やあ、しまつたー」と頭をかきました、でもすぐみちこをつかまへてしまひました

「いやあよ、山下さんは。つかまへちやいやと云ふのに」みちこはぷつく云ひながら、一生懸命お友達の日高さんを追ひかけました。

けれど日高さんはカーブが上手かつたので、一郎の方へすべつて行きました。丁度一郎は木のかぶに腰かけてバンドをしめなほして居たので後から行つて

「つかまへた」とたゝくと

「今ミツコだよ」

「ずるいわく兄さん、いけないよそんなずるい事云つては」

「ずるかあないや、みちこちやんの方がよつ程ずるいぢやないか、後からソツト來るなんて…」

「知らない、兄さんが鬼にならなきや私知らない」二人が云ひ爭つて居ると一郎の横から「ぢや兄さんのかはりに私が鬼になりましようね」と云ふ人が居ります。

びつくりして二人がふり向くとみどり色のセーターに同じ色のぼうしをかむつたお姉さんが笑つて居ます

「アー!角のお家のお姉さん」一郎が云ふと、うなづいて

「けんかなんかなさるんぢやないのよ。私が鬼になるから私の弟も入れて下さいね」

後に一郎位な少年がはにかんで立つて居りました。

「え」

そこで又みんなが集つて、今度はお姉さんが鬼になつて、鬼ごつこをやり始めました。

童謠　お伽の王樣
もりいち

金のお馬に銀の鞍
僕はお伽の王樣だ
家來の人形引連れて
菓子の御殿の征伐だ
◇
屋根は眞紅なお煎餅
壁はお甘しいチヨコレート
御門の柱は飴の棒
御庭の小石はドロツプス
◇
お伽の兵隊強い事
お菓子の御殿は滅茶々々だ
殘らずきれいに食べちやつた
僕のお腹も一杯だ
◇
金のお馬に銀の鞍
僕はお伽の王樣だ
威張つてるうち目がさめた
何んだつまらん……夢なのか

かへりませう
大廣場小學校二年　梅本睦子

のはらであそんで
かへりませう
かへりませう
うばぐるまに
かすてらつんで
かへりませう
かへりませう
おにんぎやうのねんねで
かへりませう
かへりませう
さびしいみちをとほつて
かへりませう
ぶらぶらあるいて
かへりませう
かへりませう

寒暖計
石森延男

ベランダの壁に、寒暖計がかけてありました。

ほそいアルコール線が、赤くながれてゐます。その赤い線が、のびたり、ちぢんだりして　うごきます。

夏です。

夏の風が、さあつとふいてきて、寒暖計に　さゝやきました。

「まあ　あなたは　ずゐぶんの　お年よりね　八十いくつのお年なんですの。わたし　もつと　お若いと　おもつてましたわ」

きまゝな夏の風は、そのまゝ　ベランダから　とびおりて、いきました。

寒暖計は、だまつて、夏の風を、みおくりました。

夏の風は、それこそ　若もののやうに、柳のはつぱと　握手したり、電線とダンスをしたり、白い雲と散歩したり、小鳥といつしよに口笛をふいたりしました

◇

冬です。

塵のやうな雪が、ひと夜のうちにベランダに、つもりました。

雪は、寒暖計に、いひかけました。

「あなたは、いつも　お若いですな。まだ　そんなお年なんですか　私は　もう　だいぶの　お年よりかと　おもつてゐたんですよ」

陽がさしのぼつてきて、雪は、みるみる　きえてゆきます。

寒暖計は、このやせてゆく雪のすがたを　じつとみてゐました。老人のしらがより白く光つてゐる、つめたい肌の雪をみつめてゐました。

ニドメノ　大チヤンノタンケン (35)
ハルミチ作　ジラウ畫

モリノマワウハ　ユダンノナイ　メツキデシマニ　チカヅイテクル　大チヤンノ　センスイテイヲ　ミテキマシタガ　大チヤンモ　ナカナカ　ユダンハシマセンデシタ。

「オヤ?　アノヤマノウヘニ　ヒトカゲガミエルゾ　ウン　ヨシヨシ」大チヤンハ　サツソク　バウエンキヤウヲ　ダシテ　ノゾイテ　ミマシタ。

大チヤンノ　バウエンキヤウニハ　ナニガ　ウツツタデセウ、ソレハ　ジツニ　オソロシイ　モリノマワウノ　カホデシタ。マワウノメハ　ギラギラト　ヒノヤウニ　カガヤイテキマシタ。

學校と家庭
新入兒童のお母樣方へ……(二)
學習上衛生上のいろいろの注意
千葉八枝

學習上の注意

毎日子供が學んで來ることを尋ね、時々學校を參觀してその學習狀態を知り學校と家庭との教育の連絡をとるやうにしたいものです。但しあまり干渉して學校の**教育**を打ちこわしたり教科書をどんどん先に教へて子供が學校で習ふ事を馬鹿々々しく思ふやうにさせてはいけません。

入學當初の子供は特に好奇心に富んでゐて、何でも珍しくいろいろと質問するものですが、その質問を本當に好學的態度をとるやうに伸ばしてやるのが家庭で子供を見る母親の大きな仕事でせう。今まで**家庭**でいろいろ質問したものが多人數の學級では臆してゐることもありますから之れを激勵してやる處に母親は一つの仕事をもつてゐます。

衛生上の注意

學校は多數の兒童がいろいろの家庭から階級の異るものが集つて來てゐますので勢ひ色々の病氣の集合場でもあります。之まで限られた少數の友と交はり病氣**傳染**の恐れも少かつたものが色々の病菌を呼吸し、樣々の病氣に冒され易い場合が多く有ます。その種類は痲疹、ヂフテリヤ、猩紅熱、インフルエンザ、流行性耳下腺炎、皮膚病、眼病等で此の傳染は多數の集合上避くべからざるものですからなるべく子供の身體が病菌に對して強い抵抗力を持つやうに適度の運動や榮養によつて健全な**體質**をつくるやうに注意してやり、子供が學校から歸つたら直に手を洗はせ、うがひをさせる習慣を付け、常に身體を淸潔にさせるやうにしなければなりません。若し一旦病氣に冒されたら輕微の内に氣をつけて手當をし、大事に至らぬ内全快させるやう母親は細心の注意を拂はねばなりません。

私の經驗では子供が學校から歸つて來たら先づ何よりも**日光**の照るところで遊ばせることです。この點から郊外の住家は多くめぐまれてゐます。日光はあらゆる病菌の大敵で子供教育の最良の味方であります。冬になると手や足がしもやけになつて勢ひ運動が不十分になりますから秋の末から注意してしもやけにかゝらぬやう注意したいものです。

白墨の粉

市内各小學校の就學兒童は年々增加の一方でどこの學校も校舍の狹隘を感じてゐるが最も兒童數の多いのは相變らず大正校で本年の在籍兒童數は千三百五十に達し昨年よりは百三十名の增加▲學級數は二十九、職員數は校長を加へて實に三十六名といふ素晴らしさである▲課稅問題で悶着を起してゐた中等學校學生映畫デーは從來社員俱樂部から開催の申告をしてゐたのを今後中等學校を通して申告することによつて課稅を免除することになつたさうだが事實は從來通り社員俱樂部主催であることには何の變りもない▲さてさてお役人の仕事といふものは手數のかゝるものである▲滿鐵の協和會館は今後兒童相手の活動寫眞には一切貸さぬことになつたさうだ子供を入れるとすつかり場内を荒してゆくからだと

學校だより

◇大連音樂學校生徒募集　大連音樂學校では本科專科の生徒を募集中であるが入學希望者は十日までに(毎日三時より六時まで受附)播磨町幼稚園内同校へ申入まれたいと、尚ほ同校に新設される師範科は五月から授業を開始する筈。

金剛呪門 (202)

山中峰太郎作 小田富彌畫

疑惑の中心

白木の臺の上に、仰むけにされてる男の屍骸……その男の死相を見ると、隼、

……ウム、これか！

と、唇を引しめた。

前の日、小間物屋に變裝して、祇園の妖女の邸へ、玄昌の手蔓で入つた時、緣さきで應待した公卿侍に、紛れがない……

……朱雀組の黨士、この男が、昨夜、この邸へ忍びこんだか。死因は？

と、見つめる下から、咽ぶばかりの異臭が、鼻をつく。

……さては屍骸の腐れを止める藥か？

と、見つめる枕もとに、平たい箱が置かれてる。

それを開いた隼、箱の中に、閃めき並んでる樣々の形の小刀を見た。

……あゝ讀めた。さてはオランダ醫者の維六が、この屍骸を剖かうとか！下嵯峨の穴藏で屠れた男の裸屍體もやはり、それだつたのだ。解剖研究の爲だツたのだ。

……ウム、」

讀めた！

と、再び膝を打つ思ひの隼、玄關の方に、

「捕つた！」

「捕つたツー」

ドツと叫ぶ捕聲を聞いた。

藏の上の窓から飛んで逃れた男が、門を押へてる七八人、遂に捕められたらしい。

……が、目星の維六の行方は？

「梯子を立てろツー」

と、叫ぶ隼の下知に、捕手と桂五郎が、落ちてる階段を持上げて、漸く上に架ける。それを登つて行つた隼、二階に立つて見まはすと、ヘツとした。

維六の秘密の研究室である……

組立てられてる人骨の全身が並び……大小の板に張りつけられてる人間の皮膚……さまざまの瓶に漬られてる腕……足……顏……奇怪な形をしてる胃の腑……肝臓の類……

慘憺たる一室である。

……お、醫術を研究の爲に藏を使つた……だが、下の屍骸が他殺とすれば、維六の犯罪は免れぬ。

と、隼、下へ降りようとすると、そこに登つてきた桂五郎とお京があたりの奇怪な光景を見ると立竦んだ。

「親分！これは何と？」

「ウム、オランダ醫術の見本だらう」

「こんなものを集めるんで、大それた罪を……」

そこへお京の後に附いてばかりゐる乙藏が、背中の痛みを堪えながら、チンバを引き引き、漸く上つてきた。と、凄い藏の中の光景に、

「ヤ、ツ、ウーン！」

膽ざめて呻くと、のけぞツたまゝ、驚きに足を踏みすべらして、ドヽヽと上から階段を轉げ落ちた。

「なんといふ男だらう！」

お京は振返つて眉をひそめた。

「いやどうも、江戸者は氣が早いな」

と、苦笑しながら階段を降りた隼、

「起きろ！若衆、今度は腰を打つたか」

と、乙藏の腕をつかんで、グツと引起こした。

そこへ、捕手の一人か入つて來た。

「親分！邸の內には、もう一人もゐませんぜ」

「ウム、此の男は荒れぬかな？」

「松の根もとに擱めたんで、何といつても歩かずに、寝そべつたまゝですが……」

「捨てとけ！足の傷を惑いてやれ」

「また荒れだしたら……」

「荒れぬための捕縄だ。五重に擱めろ！表の男はどうした？」

「この方は神妙にしてます」

「よし、勢揃ひだ！門の前へ！」

「ハア……」

捕手は頷いて走つて行つた。

「これから何處へ？」

と桂五郎が訊く。お京も美しい瞳を隼にそゝいで、

……何よりも金剛鑑を探しだして、早く數之助さまを安心させたい！

と、たづねる氣ぶりに、隼、ジツと腕を拱いた。

……掠はれた金剛鑑！

……それを掠つた武士は、玄昌の家に匿れてゐたといふのだ。

……その玄昌の今朝からの怪しい數々！

……この邸の維六と同じオランダ醫者！

……今は言ふまでもない。疑惑の中心は、沼田玄昌へ移る！

映畫と演藝

雲月來る 十日から開演

浪曲家の巨星天中軒雲月の來連は當地好浪家に久しく翹望されてゐたが、愈來る十日より歌舞伎座に於いて開演することになつた何しろ七年振りの來演ではあるし、獨特の名調妙節と天下一品の餘興は定めし當地好浪家を悦ばすことであらう

國際映畫新聞(四月號)

映畫人は是非一冊備へたい映畫界の優秀雜誌であるが、今月號は日活研究部の「常設館支配人論」日活營業部長本間賢治氏の「映畫事業はチューンの上に立つ」東武男氏の「レヴヰュー上演と實際問題」淸水正巳氏の「映畫の宣傳に就いて」の特別讀物を始め本誌獨特の信用の置ける主要內外封切映畫の與信錄及び未封切內外映畫紹介、各種の調査資料地方通信海外通信說明欄等益々內容を充實して來た(定價卅錢東京市京橋區銀座二丁目國際映畫新聞社發行)

吾

特作品を上映しながら第一週は餘りパツトせなかつたといふので▲演藝館は第二週のマキノ歌舞伎劇「加賀見山」の宣傳に檢番の藝者全部にハガキを郵送して馬力をかける▲ところでこの「加賀見山」にこの間來連した津賀靜子と水谷蘭子が出演してゐるが▲モガの水谷が腰元磯野に扮したところは天下一品の痛快なものださうな▲この兩人の來連で映畫界から檢番に商賣換へした連中が大分知れた樣子だつたが▲笹部席の愛之助はいま淺草の人氣を背負つてゐる明石潮の東亞時代の愛妻だつたとは餘り知られてゐないそうだ

◇◇英傑秀吉◇◇

恒例の日活春期超特作映畫で總指揮池永浩久原作脚色監督池田富保時代劇新劇兩部總出演の例の如く物々しいキャストで興行價値を掴つてゐるが、また近來珍らしい大規模の鎧物である事も目先きが變つてゐる【寫眞】山本嘉一の松下嘉兵衛尉と河部五郎の羽柴秀吉

フ社の聲明と其影響 (四)

山村生

語でまくし立てられるアメリカトーキーがやがて日本へ流れ込む場合そうして解說者なしに從來通りに日本がこれを消化するだらうかどうかトーキーにアメリカが全力をそゝぐ以上從來のサイレントは作品價値が低下するに極まつてゐるそうしたものをなほ甘んじて日本は歡迎するかどうかアメリカ映畫なしに生活が出來なくなつてゐる日本は遠からずつらい惱みに遭遇するであらう今日アメリカ映畫に轉機が來てゐると同樣日本映畫にも轉期が迫つて來てゐるまた世界各國ともに同樣の惱みに遭遇せねばなるまいトーキーの完成は「國際的大反響」を捲き起すは當然であるしかもこの映畫戰は「言葉の戰爭」となつて陰に思想宣傳となりまことに世界的な複雜微妙な渦紋を畫がくことになるであらう。

◇

しかして私の最も興味を感ずる問題はトーキー輸入上映に際し各國ともに其檢閲をどうするかの問題である從來でも相當むづかしい問題であつたが今度こそは檢閲官の素質に大改變を必要とすることになりはしないだらうかこれだけでも大きい問題の一つである。

◇

それにしても「第七天國」以來好きでくたまらなくなつたジャーネツトゲイナーとチヤレスフアーレルが音聲試驗にパスして今後もフ社のトーキー作品に殘ることになつたことは嬉しくてたまらない(完)

滿洲日報

有島武郎全集

全集物の型を破れる本書の實物を見よ

三月廿八日より配本

第二巻 小說集

菊判總クロース 六百頁

白熱的歡迎下に愈々刊行せり

二十有七の傑作名篇を收めたる此の輝くばかりの內容を見よ!!

近代的戀愛文學として我が文學史上に最高の地位を占める宣言。鋭い觀察と豐かな情熱と華麗な表現とを以て、當時の文壇を驚倒せしめたるカインの末裔。愛妻の屍に解剖のメスを揮ふ若き醫學者の心理を、戰慄すべき迫眞力を以て描ける實驗室。生活及び思想的苦悶を叙べて、深刻を極めたる迷路。藝術活動の源を愛に置く作者の藝術觀を其まゝ具體化せるものとも見るべき小さき者へ。を始めかん〳〵蟲◆半日◆西方古傳◆幻想◆お末の死◆フランセスの顏◆潮霧◆平凡人の手紙◆クララの出家◆凱旋◆動かぬ時計◆死を畏れぬ男◆斬魔劍◆たとへばなし◆秋風◆ドラ◆草いきれ。及び今日尙ほ全國の學生間に愛誦せられてゐる名歌札幌農學校々歌をはじめ、著者の青春時代を偲ばしむる詩歌數篇を收めた大卷である。

圓本に非ず 申込金不要

▼全部十卷完了 ▼一冊壹圓參拾錢 ▼天金紬織表紙

內容見本進呈 四月十五日〆切

發行所 東京牛込矢來町 振替東京七九七〇 電話牛込八五〇番 八六〇番 八七〇番 八八〇番 八九〇番

新潮社

新入學と進級の準備はお揃ひですか?

可愛い坊ちゃん、孃ちゃん方の新入學のお祝ひに 進級の記念に 學習全集をお與へ下さい!!

學習全集は教科書と共に大切な、お子樣方を優等生にする、一番優れた學習書です。

お子さんの爲に今が一番大切の時 此の際是非共お與へ下さい!!

一年生の學習全集より六年生の學習全集迄、各十冊

一冊五拾錢 全十冊僅かに五圓 每月二冊配本五ケ月完了

一ケ月分(二冊)一圓、送料十二錢 申込金一圓・終りの二冊代金 一時拂(五ケ月分)十冊 割引四圓七拾五錢(申込金不要)

東京神田錦町 振替東京四五一〇七 小學館

學年別 小學生の 學習全集

伊藤痴遊全集

犬養毅氏曰く

痴遊全集は近世史として有數のものなり。史實として完全なるが上に氏獨特の技倆と構想を加へ、何人も倦むところなくして面白く愉快に讀過せしめ得る必讀の好著なり。

〆切迫る!! 申込は即刻!!

1	2	3	4	5	6
西鄕南洲 前篇	西鄕南洲 後篇	木戶孝允	大久保利通	乃木希典・吉田松陰・高杉晉作	坂本龍馬と中岡愼太郎
7	8	9	10	11	12
伊藤博文と井上馨	快傑傳	星亨と原敬	維新秘話	海外雄飛 豪快傳	明治暗殺史

第一回配本 維新秘話

何の手數も要りません。申込金に第一回拂込金を添へて最寄の書店へ御申込みになれば、右から左へ實物がお手に渡ります。

書店品切の節は直接本社へ!

◇四六判上製總クロース 背金文字函入 毎卷約七百頁
申込金壹圓會費壹圓 全一時拂 拾壹圓
◇送料各冊拾六錢 東京市內六錢
締切 四月十日

東京麴町下六番町 振替東京二九六三九 平凡社

けふ午前八時に高松宮殿下御上陸

大連神社と忠靈塔に御參拜後金州南山に赴かる

…歲目で再び大連灣內に御滯・第一夜を過させられた高松宮殿下にはけふ八日は午前八時御上陸官民の奉迎裡に大連神社と忠靈塔に御參拜の上金州南山に赴かれ三宅關東軍參謀の御說明をうけさせられて御歸連正午ヤマトホテルに御小憩、午後六時より滿洲館に於ける滿鐵主催の艦隊首腦部招待宴に台臨遊ばされる御豫定と漏れ承る

アツトホーム

七日入港した聯合艦隊では十一日午後二時より大連市官民を招待アツトホームを催すことゝなつたが同日は午後一時半アツトホーム出席者のため滿鐵から小蒸汽を出す筈である

海陸通信連絡と軍艦宛の郵便物

聯合艦隊では海陸の通信連絡を圖るため水上警察署樓上（高等係室）に無線電信所を設置した、尙郵便物その他軍艦宛のものは全部同所で中繼する筈だと

谷口司令長官諸官署訪問

七日大連灣內に投錨した聯合艦隊司令長官谷口大將は程なく幕僚を隨へて上陸正式に田中民政署長、石本大連市長山本滿鐵社長を訪問

谷口大將以下けふ撫順へ

聯合艦隊司令長官谷口大將、第二艦隊司令長官大角中將、第五戰隊司令官宇川中將等は今日撫順、奉天方面視察のため北上十日夜は林總領事の晩餐宴に列席する筈

陛下御聽講

【東京七日發電】天皇陛下には十一日午後三時から水產講習所長理學博士岡村金太郎氏を召され海草の人工繁殖法と本邦の配布狀態に就いて御聽取あらせらるゝ筈である

海の賓客で大連市中賑ふ

けふから水兵さんが大びらに上陸する

聯合艦隊が入つた、市中は門毎に國旗を立てゝ海の賓客達の來港を祝ふ、どことなく賑やかなざわめきが市中に漂ふてゐる、午後からぼつ／＼山城、日向、陸奧等から水兵さん達が上陸する、しかし二三日目を迎へるれは「公用」の上陸でいよ／＼今八日から大つぴらに上陸が出來るのだ、艦隊を迎へる大連の街々には既に歡迎の諸準備が整つてゐるかくて賑やかな「艦隊週間」の第…

暗夜を衝いて縱橫に亂舞

昨夜、聯合艦隊の飛機　遺憾なくその威力を示す

七日午後七時ごろ漆を流したやうな大連の夜の空に爆音爽かに訪れた海軍飛行機……星をちりばめたやうに一點、二點火華の尾をひいて全市の空を迂回する夜の怪物に折柄の艦隊入港で賑やかな市中の人波は一齊に空を仰いで、その威力に驚異の目を見張るのであつた目下碇泊中の我航空母艦では夜る至るを待つて數臺の飛行機によつて夜間演習を開始したのである、仰げど機影は見えないが爆音と機體の前後を照す標識燈にそれと知れる鮮かな飛行振りに道ゆく人は勿論屋內にある者は外に飛び出し日支人を問はず一齊に拍手して空の勇士を見上げるのであつた斯くて勇壯な夜間飛行は三時間の長きに亙つて行はれ遺憾なく我航空力の威力を如實に示し午後九時過ぎ終了した

海上事故防止　大連水上署で

大連水上署では聯合艦隊の入港によつて海上の航行が輻湊するため八日より所屬船平安、ツバメを出動し戎克、舢舨の取締りを行ふと共に埠頭と軍艦の間を往復する小蒸汽船の事故防止に努めることゝなつた

大連各署で不良者狩

高松宮御上陸に際し警備の萬全を期するため大連各警察ではブラツクリストに載つてゐる不良者狩を七日夜一齊に行つたが、八日も引續き檢束を行ふ筈で、各署留置場は時ならぬ大混雜を呈してゐる

軍艦觀覽はあすから許す

十二日まで四日間　毎日三回、ランチで連絡

航空母艦、潛水艦を除いた軍艦の觀覽は八日からの豫定となつてゐたが九日からと變更されたので觀覽希望者は特に注意することである、而して觀覽日は九、十、十一、十二の四日間で甲埠頭より軍艦へ連絡する滿鐵の小蒸汽船は右四日間とも毎日午前九時、正午、午後二時の三回で第一艦隊希望、第二艦隊希望は乘船棧橋に告示してあるから注意して貰ひたいと尙第二埠頭突堤に横付されてゐる軍艦由良は特に觀覽せしむるため繫留されたものであるから大いに見て貰ひたいとのことで、該艦は七日午後より十三日午前まで觀覽を許すと

ヤング案

三十七年で完濟

【パリー五日發電】賠償委員會は休會明け後賠償債務總額に關する二案につき審議したが本日に至りドイツ代表者と英佛伊白四國代表間に協議が行はれた、休會前の委員長米代表ヤング氏の提案は會議の結果を有利ならしむるものと見られてゐる、ヤング案はドイツの賠償年金は十七億馬克を最初二年、十九億馬克を三年、廿一億馬克を卅二年支拂ひ三十七年で完濟とたるものである

おらが田中さん骨の折れる靜養

諸政客訪問攻めの　暇を盜んでは山路を散步

【修善寺七日發電】不戰條約や濟南問題で惱み拔いた田中首相は西園寺詣での歸るさ去る四日から修善寺の湯の宿に落付いてゐるがいつもならば悠々南國の春老鶯の聲に侵たるのであるが今度は流石のおらが首相も呑ん氣に湯治も出來ず只沈思默考對樞府問題、內閣改造問題、政務官異動問題等夫から夫へと考へが蹤來して休養も出來ぬ中を床次氏に關連して田中善立氏會見したり山本農相、前田長官其の他の訪問あり仲々骨の折れる事である、しかし首相には朝食後謠曲本を擴げるだけの餘裕を持つて居り暇をぬすんでは山路を逍遙して居る

修善寺の湯の宿に落付

五日夜は修善寺音頭を

二回迄やらせ「うまいのう」と悅に入つた、六日夜は「あらえつさつさ」の安來節を聽きに行く事にしてゐたが前田長官の訪問であたら民衆藝術の觀賞も何處かへ飛んでしまつた

小川鐵相首相と懇談

【東京特電七日發】小川鐵相は七日午前九時半東京發修善寺に赴き靜養中の田中首相と會見政局當面の問題につき懇談し午後五時十九分歸京の途についた

不戰條約に對する政府窮通の策成る

解釋の變形的留保　但し責任者の處分が一問題

【東京特電七日發】不戰條約問題に對する政府の確定的態度は九日田中首相の歸京を俟つて決定する筈であるが要するに樞府の留保意見を參酌して而も政府獨自の解釋による變形的留保を以て之に處することゝなる模樣である、即ち

一、本條約は原案の儘を奏請すること

二、問題の字句解釋に關して米國より得たる覺書を本條約に附帶して批准を奏請し批准書寄託に當りて此の旨を明記する公文書を附屬すること

三、右の手續による批准寄託後、現署名各國に對して右の次第を通告すること

といふことになる模樣である、而して之によつて樞府との問題は解決を見るとしても政府としては當面の責任者を不問に附するわけに行かぬことになるので、此の責任者の範圍を如何にするかゞ新なる問題として政府の臨む處である

責任問題は起るまいと思ふ

前田法制局長官の談

【修善寺七日發電】六日田中首相と會見後前田法制局長官は左の如く語る

政府は不戰條約案問題の態度に就ては種々の立場から考慮して準備を調へてゐるから田中首相の考へに依り何れを採るかを決定する譯である、而して問題の字句に就ては樞府側に於て留保說を採つて居る樣であるが今日の處政府の態度は留保するとすれば加盟各國の諒解を得る必要あり又條約效力上の疑問も生ずる譯であるから之を承認することは絕對に出來ぬ、而して政府としては其の方法に於て適當の處置を採る譯で

一、寄託書中に同字句の解釋の理由を附する方法

一、米國との交換文書と同一のものを各國とも交換する方法

もあるが之等は首相が歸京後何とか決定するであらう、內田全權の責任問題に就ては惹起されぬものと考へてゐる、十日の樞府本會議は顧問官の參集だけであらう多分十七日迄に御諮詢になるものと思ふ、濟南事件に對する公文問題も十七日の樞府會議で陳謝される事であらう

民政黨飽くまで首相の責任追及

【東京七日發電】不戰條約に對する政府の態度は略決定したが變形的留保外の形式を以て始末をつける事になる模樣である、然も後に殘る責任問題につき民政黨では更に追擊を試みる必要あるとし緊張の態度を示してゐる、即ち去る議會で民政黨中村啓次郎氏等の質問に對し田中首相は

本件は手續上何等缺くる處なく我が憲法及び國體の精神に悖る處はない

と言明したにも拘らず變形的留保の形式に於て解決するのやむなきに至つた事は議會の言明を裏切りたるものにして、國務大臣として責任は重大であり當然その責任を負はねばならぬ、而して直接署名調印をした內田全權はその責任上顧問官を辭すべきであると共に內田伯に對し訓令を發せる責任者として田中首相の責任また免るべきものに非ずとし、民政黨は內田伯の責任を責むると共に田中首相の責任を追及する策戰を採らんとしてゐる

倒閣氣勢を擧ぐ

きのふ民政幹部出動　各地に演說會を開いて

【東京七日發電】民政黨は政局の推移を嚴重監視すると共に政府の施政後の止めを刺す迄は追擊の手を緩めず全國的に倒閣運動を繼續することゝし、先づ七日を皮切りに東京に於ては午後一時から本所公會堂並に本所双葉小學校の二ケ所で同時に大阪、横須賀、盛岡、岐阜、高田、金澤等に於てそれ／＼倒閣演說會を開催、安達、小橋、松田、藤澤氏其他の幹部手分けして出動したが、引續き各地で行はるべき市會議員選擧を機とし若槻氏其他の顧問を始め本部より大擧應援倒閣の氣勢を擧ぐるに決した

戰勝にかゞやく得意の蔣介石氏

賑やかな其漢口入り

【漢口六日發電】夜來の雨からりと晴れ市民の不安亦一掃された、今日午前十時半勝利軍の總師たる蔣介石氏はいとも賑やかに漢口入をした、上陸地點たる齊英租界の

稅關碼頭

には午前九時頃から總商會代表、臨時治安維持委員九名、各界代表、第九師長蔣鼎文氏等多數の有力者出迎への爲め整列して蔣介石氏の上陸を待つ、午前十時二十分蔣介石氏の乘つたランチが軍艦楚有を離れるや陸上では盛んに爆竹を鳴らし軍樂隊は一齊に歡迎の曲を奏し始めるランチが碼頭に着くや蔣介石氏は蔣鼎文氏の先導で踏む足も力强く武漢の地に其の第一步を印した、蔣氏は面上いとも

晴れやか

な裡にも威嚴を示しつゝ出迎への人々に鄭重なる會釋を與へ第九師の儀仗兵が堵列する中を貴賓組、劉文島氏等の幕僚を從へ靜々と步を運ぶ、軍樂隊が嵐の樣な曲を奏すれば其の方へも會釋する、武威と戰勝に輝く蔣氏の得意や思ふべしである、此の日蔣介石の服裝は陸海軍總司令の軍裝に黑のオーバーを着し白手袋を携へた颯爽たる姿である、斯て蔣介石氏は用意された自動車數臺で幕僚と共に支那町へ向ひ

大アーチで飾られた

總商會に入つた、市內は軒並に靑天白日旗を揭げて歡迎の意を表し全くお祭り氣分である

漁區競賣問題とその裏面の陰謀

成行き頗る注目さる

【東京七日發電】日魯漁業會社入電に依れば五日浦鹽に於て施行された漁區競賣の結果日魯漁業の現有漁區七十二ケ所が日本人工藤某の名儀で露國人を代理人として落札されたと傳へられてゐるが、右に依れば日魯の現有漁區中優良漁區は

殆んど

全部前記工藤某に掠はれ日魯が落札したものは僅かに二十個所程度の劣等漁區に過ぎず日魯は全く手も足も出なくなつたことゝ察せらる、而して前記工藤某なるものが斯かる大芝居を演じた事情に就いて露領水產組合の見る處に依れば工藤は組合員でなく然も其の背後には大々的の陰謀あるものとしてゐる、即ち今回の事件は元日魯漁業事務中山節太郞氏が中心人物となり去る一月頃より駐日ロシア大使等と相通じ極秘裡に計畫を進めたもので、其の目的は昨年暮より彼等は日魯株數萬株を百十五圓見當で買り一擧に日魯株の

暴落を

圖り會社動搖の機に乘じて獲得せる漁區を高價に賣却して利益を得んとするものであり、又一說には中山が久原系の顧問たりし關係より日魯會社を久原系に依つて經營せんとの魂膽を有するものであるとの推測もありその成行は頗る注目されてゐる

第十四回關東州野球大會

ボールの唸り、バツトの響きに久しく飢てゐる全市のボールファンが、出場各ティームの陣容をほしいまゝに想像して開會の日を一日千秋の思で待ちわびてる本社主催の第十四回關東州野球大會出場申込は既報の如く三月三十日をもつて締切つたが、參加ティームは左記の如く、何れも獨立した在連野球團中に於て確乎たる自信を有する强ティームのみで大會開始と共に、これ等洗煉された所謂鐵中の錚々たる者同志が尖銳互ひに觸れ合ふところ正に火を發するの元氣と、端睨すべからざる高級戰術の秘策とをもつて左記順序により相見ゆるのは甚だ壯觀であらうよろしく開會の日を待たれたい（但し右の內大連青年會體育部の出場は大會規定に依り申込を受けつけたが、同時に同規定により主將會議の承認を經て決定することにした）而して既定の參加ティームのメンバー提出期日は四月十日になつてゐたが當日は高松宮台覽武道競技擧行につき九日正午より本社樓上に主將會議を開催、第一勝戰の組合せを行ふことゝなつたから申込ティームの監督、主將は同日正午までに本社に參集願ひたい

參加ティーム　南滿洲工業專門學校、大連商業學校、旅順工科大學、滿鐵鐵道部、同鐵道事務所、滿鐵沙河口工場、南滿洲電氣會社、滿鐵消費組合、大連青年會體育部、滿鐵用度事務所、國際運輸會社（以上十一ティーム）

日時　四月十四日午前九時開始

場所　中央公園滿倶球場（觀覽隨意）

主催　滿洲日報社

わが濟南駐屯部隊愈よ撤退を斷行

來る二十日迄に靑島に引揚げ　翌日から輸送開始す

【靑島特電七日發】濟南事件解決後我が軍部では山東派遣軍撤退準備中であつたが、愈々濟南駐屯部隊は來る二十日までに大部隊靑島に引揚げ二十一日より滿期兵を初めとし二十三日までに二十四隻の御用船で第一回の輸送を開始することゝなつた

邦人婦女子や外人近く靑島に引揚ぐ

撤兵確定で不安を抱き

【靑島特電七日發】支那側では濟南警備の配置上中央政府と軍部との間に甚だしく統一を缺き手配遲れてゐるが、日本軍撤退までには完全に配置すると云つてゐる、しかし從來の經驗に徵し濟南の日本居留民は日本軍撤退の確定により極度の不安を抱き、殊に五月三日濟南事件の一周年を眼前に控へてゐるので、日本人婦女子を初め外人の大部分は近く靑島に引揚げることゝなつてゐる

各自工場の警戒に努む　青島紡績同業者が

【青島特電七日發】青島の紡績從業員等のうちには早くも共產黨の使嗾を受け不穩なる形勢があるので六日紡績同業者間に時局に對する對策を協議し各自工場の警戒に務むることゝした

英印間郵便の連絡飛行完成

【カラチ六日發電】英帝國飛行會社のイギリス印度間連絡飛行航路問題の爲め三月三十日ロンドン市外クロイドン飛行場を出發したウイルコツク氏ソン大尉操縦の第一機は途中暴風雨に遭遇し豫定より三時間遲れ本日午後七時到着、英印郵便連絡飛行を完成した

故池上總監の葬儀委員

【京城特電七日發】故池上政務總監の葬儀委員長は大阪市長關一氏、副委員長には朝鮮總督府より財務局長草間秀雄氏、委員は警務局長淺利三郎、文書課長中村寅之助氏等に決定した

旅順戰跡見學自動車道路

旅順戰跡見學のため自動車道路を完備したいとの希望は一般に唱へられてゐるところだが、關東廳土木課の淸水技師は語る

戰跡道路の改造をせねばならぬと云ふことは自分の腹案で、水師營から[illegible]、二百三高地、椅子山砲臺に至る各道路に自動車を操縦し運轉せしめることは短時間で戰跡を見學せんとする人々に對して是非必要であるがオイソレと完備せしめることは豫算の關係その他でむづかしからう

而し旅順戰跡の見學が自動車によつてなし得る時期の到來も餘り遠いことではなからうと觀られてゐる

地方法院新築

關東廳地方法院は新築費豫算三十萬圓を計上し昭和四年度三萬圓、五年度十五萬圓、六年度十二萬圓に分割三ケ年間繼續事業として着工されることに決定したが、本年度は單に基礎工事に止め五年度に於て新入札を行ふ豫定で多分七月頃から着工の筈であると

大連郵便局十一月には落成

新築の大連郵便局は大正十五年以降昭和四年までの四ケ年間繼續事業として五十九萬六千百六十圓を以て建築中に取り掛つたが、本年度は十五萬一千六百十圓をもつて十月末乃至十一月上旬には落成する豫定である、從つて移轉は十一月中旬ころとならうと

人事

▲二宮健市氏（關東憲兵隊長）七日午後五時四十五分着列車で旅順より來連遼東ホテルへ　▲山田保氏（憲兵隊副官）同上

七日大連に來た第一艦隊の旗艦陸奧は例のワシントン會議の中心問題になつた世界有數の戰艦であつて、世界大戰の實績から割出した月ゆる周到な設備を有する三萬三千八百噸の巨艦であるが▲聯合艦隊の中には其他巡洋艦の新銳衣笠、青葉や、航空母艦鳳翔などいふ列强注目の的となつてゐる軍艦がある▲谷口司令長官の謂ふが如く我海軍は機械の點に於いて世界に冠絕してゐる、噸數などからいへば別であるが我海軍技術者の精[illegible]なる研究は驚くべきものがあり列强の海軍の優秀な點のみを巧に取り合せて日本獨得の式のものを造り上げる處に妙味がある▲其の代り造艦技術者の苦心は想像以上であつて巨艦一隻を作るたびに一人の主任者は[illegible]を消耗して殆ど廢人同樣になるといはれてゐる

世界に誇る海軍の精鋭 榛名比叡に便乘して

第二艦隊の演習を見學しつゝ 旅順から大連へ

多數の希望者の中から選ばれたものこゝに三千、護國の軍船を具さに見得る喜びを胸深く抱きしめ、一班は第二艦隊旗艦榛名に、二班は巡洋戰艦比叡に分乘する、空は春らしい曇日波は靜かで旅順の連山がチヨコレート色に煙つてゐる、午前十時、碇泊三日間の名殘を印して我等の第二艦隊は大連に向ふ、白玉山に忠靈塔が白く高々と聳えてゐる

先づ比叡の島田艦長が帝國海軍精鋭の一つと云はれる榛名、比叡について語る、榛名、比叡、金剛、霧島の四艦は全く同型の姉妹巡洋戰艦で戰艦に比すれば

防禦力 と攻擊力は多少劣つてゐるが、速力は早く二十七節半(急行列車と同じ位)を出し得るのである、しかして同艦等は大海軍決戰の際はこの主力艦隊の優劣如何に據る處が多いので戰艦と共に敵の主力艦隊を壓倒せねばならぬ重任をおびてゐる

榛名は神戸川崎造船所に於て大正元年三月十六日

起工 同二年十二月十四日の進水である、全長七百四呎幅百二呎、吃水二十八呎、排水量二萬九千五百噸で約六十一萬人の重量に相當するといふのであるから素晴しい、速力は二十六節、上甲板は二千七百疊敷實に四反五畝といふ廣さで煙突の斷面だけでも十四疊敷だといふ

比叡 は大正元年十一月廿一日横須賀海軍工廠で生れたもので比叡といふ艦名は、そのかみ日清日露の役に威名をのこした舊比叡の艦名を受繼いだものである

艦は旅順港を全く離れ旗艦榛名との間約五六百米突離れて續いて行く、艦首は白波を蹴つてグン／＼進む、榛名の便乘者約千六百、比叡が千七百、便乘の光榮を得た

見學團 は主催者側である海軍協會、海務協會及本社に對して充分滿足の意を表すると共に極めて熱心に各團體別につけられた案内將校の說明に耳をかたむけ

見事な潜水作業に 驚嘆の聲をあげる

水兵さんの案内で艦内を見學

三十分經過、急に甲板上の便乘者が騷ぎ出す「オイ潜水艦だよ」「あゝ三隻だ」「あんまり舷側近によると危險ですよ」「ドレ眼鏡を借して下さい」……恐ろしい清景である今や同艦隊所屬の潜水艦が急遽潜航作業を行はんとするのだ、千米突位南方を

三隻の 潜水艦が進む、「アツ沈んだ」三隻は先頭より順次潜航する、案内の將校は「潜水艦は海上を航行する時はデーゼルエンヂンをもつて走り潜航する時は電池の力によつて走るものである、海上航行は十五六以上潜航十節ほど出るのを普通とする……」

便乘者は突切つて行く風に面をそむけ乍らも熱心に聽き入る、雨を催ほすかと思はれた朝來の

天候は 案外シツカリしてゐて軍艦便乘にはもつて來いの天氣だ、女性生その他の女性連は滅多に見られない艦内の樣子に殊に興味をひかれて案内の水兵さんの後にゾロ／＼ついて廻つてゐる「このチエンは電氣仕掛になつてゐてボタン一つで砲彈を上まであげる事が出來るのである」「本艦は主機械ダービン式四臺汽罐は水管式管で三十六、十六燭光電燈五百萬個を點燈し得て約人口十萬の都會に電流を供給し得るに足る」

卅六センチの主砲を回轉

雨の中の應戰練習

定まつたと思つた天氣も急に雨を催したが便乘者は熱心である、雨の中に佇立して潜航作業に次で應戰練習を見る艦載の主砲三十六糎

八門が 岩越砲術長の指揮に從つて自由自在に上下回轉する、副砲十五糎十六門も動かされる

主砲は敵の主力艦を攻擊し富士山の頂上を越え約六里半餘の敵に致命的損害を與へ得るもので彈丸の重量は勿驚百六十貫、價格二千四百圓……驚きの目を見張つて更に足を艦内深くむける、電信があり電話があり探照燈があり、測距機があり一つの

都會を 形成してゐる主計長清水少佐が艦内生活の愉快な話を續ける

「まづ生活の要素である衣食住から初めませう衣服は下士官以下全部官給です、食物は精選され中流以上の家庭のものに相當してゐます、本艦兵員一日分の食糧は米三石七斗五升、麥一石六斗五升、生麵麭七十四貫二百、牛肉七十一貫五百・生魚四十五貫五百、野菜二百十三貫、漬物五十八貫百匁

味噌 二十三貫を要してゐます、これには皆さん一寸お驚きでせう、兵員は各分隊毎に據り定まつた區劃に起居し釣床を用ひ八疊位の廣さがあれば裕に十六名位は寢られます

大連へ入港

名殘惜しげに上陸

氣まぐれな春の雨は一刷け來てサツと止んでしまふ、この間艦載飛行機が爆音を轟かせ艦上を舞いつゝ長い吹流しを尾の樣にひいて射擊の演習が行はれる、便乘者の喜ぶこと甚だしい、かくて十二時を過ぎる廿分、星ケ浦を遙か左手にのぞみ、またゝく間に過ぎておなじみの黃白燐の燈臺の姿を見る、愈大連入港だ、すつかり海軍ファンになつた便乘者の一行も旅順を發して大連迄の二時間有半の間親み切つた艦に別れるも惜げにランチに分乘上陸した

司令長官謝辭

三千の見學團員を代表して記者は便乘拜觀を差し許されたお禮を大角司令長官に述べたところ長官は大連港碇泊中將士の上陸見學について旅大の官民各位から種々御厄介になることゝ思ひます、貴紙を通して宜敷おつたへを願ひたい

忽ち埠頭は大混雜

軍艦拜觀と水兵の上陸

と傳言するところがあつた

聯合艦隊では投錨と共に乘組員に對し半舷上陸を許可されたが、第一、第二兩艦隊日向、山城等の乘組員が快速力の艦載水雷によつて午後一時二十分頃甲埠頭に到着上陸したのを皮切りに各艦から續々と上陸を開始し埠頭構内から山縣通りを市中へ流れ出した、これと同時に市民のそれ／＼ランチに滿載されて港外へ行く、埠頭はこれ等出船、入船、上陸、乘船でゴツタ返し流石に軍艦氣分が濃厚づけられてゐた

[illegible]し大連に廻航する榛名 [illegible]艦上の軍樂隊演奏

第一二艦隊對抗の 相撲競技を擧行

十二日、中央公園保健浴場前で 大接戰を豫想さる

帝國海軍では柔劍道と共に相撲競技に重きを置き、盛にこれを奬勵してゐる關係から、海軍の相撲と いへば學生相撲を脚下にも寄せつけぬほどの威力を持つたものであるが、大連市役所及び本社では十日に擧行すべき柔劍道對抗についで、十二日午前九時から中央公園保健浴場前に相撲場を設け第一艦隊及び第二艦隊乘組兵員より選拔した百二十名の相撲選手を招待、兩艦隊の對抗相撲競技を擧行することゝなつた、競技方法は總て一番相撲とし飛付三人拔を五組行ふほか大五番、中五番、小五番と稱する所謂決勝五人拔を行ふことになつて居る、大五番が終ると結び相撲の弓取の式を行ひ歡迎會を開くことゝなつた、右につき第一艦隊の相撲委員長である軍艦神通副長堀江亥之吉中佐は語る

第一艦隊と第二艦隊との相撲對抗競技は二三年來やつて居らぬ最近にやることになつてゐたのだが、當地でやることにならうとは思つてゐなかつた、偶然ではあるが好い機會で一同滿足だらうと思ふ、第一艦隊も第二艦隊も相撲は强い、艦隊對佐世保

華娼の心中

モヒを嚥下して危篤

當時市内東郷町二七福合東止宿無職吳邦治(三〇)は市内橋立町八露店市場一區料理店四九號方に於て抱伴優姜愛卿(二三)と六日午前五時頃情死の目的を以てモルヒネ小洋八元分を嚥下し自殺を企てたのを發見され博愛病院に收容加療中であつたが兩名とも生命危篤 原因は男の商賣不振に女が同情しての結果だと

在米の我が鳥人

單獨で橫斷飛行

今夏七月を期して太平洋を 決死的覺悟を決めて

【ロスアンゼルス六日發電】強田純孝、兒玉洗平、若槻芳子の在米三邦人飛行家が太平洋橫斷飛行計畫を發表してアメリカの飛行界は突然の賑はひを呈してゐるが、本日又復當地飛行家鳥人島取縣人渡芳彥(三〇)氏は當地のクロフオード飛行會社後援の下に既に同會社で完成した機體により今夏七月を期し太平洋橫斷飛行の壯擧を敢行する旨發表したが、渡氏は單獨でこの大飛行を完成すべく決死的覺悟を決めてゐる

後藤伯

意識は明瞭

午後十時の容體

【東京特電七日發】七日午後十時における後藤伯の容體左の如し

體溫三六度五、脈搏七四、呼吸二〇

午後六時以來吐氣全くなく時にシヤクリあれども著しく緩和、意識明瞭にして時々液體を要求し、氷水、オレンジ汁、野菜スープを攝取した

危險を脱せず

【京都七日發電】入澤博士は七日午前八時六分入洛府立病院に到り後藤伯を診察したが博士は語る

病狀は小康を保つて居るが安心出來る容體に非らず、未だ危險區域を脱したとは言へない

尚飯塚博士診察の結果午後一時左の如く發表された

安靜、脈搏八四、呼吸一八、體溫三六度五、今朝より野菜スープ五十グラム、平野水小量を攝取す

右につき飯塚博士は語る

前回の發表以來シヤクリは時々あるが吐氣は一變もありません意識は益々明瞭で衰弱の狀態も別に認めません、葡萄糖の注腸は一回やりました、大便等も普通で今朝と變りなく小康狀態です

思想團體右翼の大立物

逝ける上杉博士

【東京特電七日發】故上杉愼吉博士は金澤の人で四高から明治卅六年東京帝大政治科を卒業し當時は國家社會主義を主張してゐたが、卅九年海外に留學して以來「國家は最高の道德である」とのヘーゲル派の國家理論に傾倒し歸朝後、穗積八束博士の衣鉢を繼いで美濃部達吉博士と論議を交へたことは有名である・大正元年帝大教授として講壇に立つて以來其の傍皇國同志會、七生社、經綸同盟等の團體を作つて國粹主義のために活動し右翼思想團體の大立物として存在を認められてゐた、博士の死

匪賊現はれ 守備兵と交戰

六日夜大官屯附近で

一名の死體を遺棄して逃亡

【撫順特電七日發】六日午後十時大官屯驛西方六百米突の地點撫順線と奉撫線とのクロス地點に支那馬賊現れ守備兵が之を誰何するや矢庭に發砲したので守備隊は上等兵の率ゆる一隊が之に應戰し賊は一名の死體を遺棄して逃走した

太田・三木兩選手 英選手を破る

【フオレストヒル六日發電】當地にて擧行されたクインス・クラブローンテニストーナメント本日の男子單試合決勝戰にて太田選手は三木選手を破つた

太田 二—六、六—二、六—三 三木

尙ほ男女混合複試合に於ける決勝戰成績左の如し

三木・ビーマツド孃 六—三、七—九、六—〇 デーボーウエルイー・ヘマント孃

男子複試合決勝戰にて太田・三木兩選手はイギリス選手イングラン及びプレツプル兩選手を破つたスコアー左の如し

太田・三木 六—一、六—三、二—六、六—二 イングラン・プレツプル

日本人チームに 明大惜敗す

渡米最初の試合

【ロスアンゼルス六日發電】明大野球團は二日當地到着以來午前中は各方面よりの招待を受けまたは觀光に過し・午後は猛練習を續けて來たが本日午後二時當地日本人チームゝ渡米最初の試合を行ひ四A對三で惜敗した・明大バツテリー中村・手塚

神明高女團

【湯崗子七日發電】神明高女見學團一行は六日京城女子高等普通學校中西教諭の案内にて先づ朝鮮神宮に參拜し南山公園に至り市内の俯瞰をなしたるのち物產館を見物それより廣間に至つて晝食を爲す午後は動物園より總督府に行き東洋第一を誇る壯大にして美麗なる建築に驚く京城の見學を終へ多數の人々に見送られて同夜八時京城發本朝八時十分安東着懷かしき滿洲に入り午後三時二十分無事湯崗子着溫泉に浸つて永の旅の疲れを慰やす、愈八日午後六時大連驛着歸連の筈である

第十六師團司令部着連期

新駐滿の第十六師團司令部は來る九日入港のばいかる丸にて着連、十一日午後九時發の列車で任地遼陽に向ふ筈である

小野山悟氏遺骨

匪賊討伐中不幸病を得て殉職した貔子窩民政支署警務課長故小野山悟氏の遺骨は六日午後一時十分着列車で未亡人マツ子および五人の遺子に護られて來連、二葉町警察宿舍大矢巡查の許に一時安置・夫人は七日關東廳へ挨拶のため赴旅したが、十一日出帆のばいかる丸で鄕里福岡縣へ引揚げると

けふのラヂオ

昭和四年四月八日(月曜日)

自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式各地相場)

自午後零時三十分 相場(特產、錢鈔各地相場)ニユース

自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式各地相場)ニユース

自午後六時

一、ニユース

二、露語講座(第四講)大連語學校グロースマン

(花祭の夕べ大連幼稚園日曜學校生徒)

三、合唱(イ)花祭の歌(ロ)ルンビニーのよろこび大連幼稚園日曜學校生徒

四、禮讚 一同

五、講話(花祭に就て)岩本海量

六、讚佛歌佛の子供 渡邊富美子、種田靜子、小田光子、行元愛子、古賀よし子

七、ハーモニカ (イ)軍艦マーチ(ロ)東洋のばら(同)田崎英雄、小川良平(ハ)ファウスト(獨奏)廣瀨進

八、童謠(お月さん)鹽谷郁子、種田靜子、古賀よし子、渡邊富美子、小田光子

九、兒童歌踊劇(森の狐)松丙美江子、印牧照子、鹽谷淑子、鹽谷郁子、松木秀子、渡邊富美子、西元ふさ子、坂元光子

一〇、童話(一年ぼうづ)高田茂

一一、獨唱(イ)搖籃ゆうら立石廣子(ロ)わが心新妻光子(ハ)はな(合唱)右二名

一二、兒童歌劇(七匹の小山羊)小坂美那江、古賀よし子、伊藤豐子、三田照子、小坂敬子、三田茂子、吉田朝子、新妻光子

一三、料理獻立

一四、天氣豫報

（明治三十八年十二月二十五日 第三種郵便物認可）（日刊）
夕刊 滿洲日報 四月七日

我聯合艦隊の艨艟五十隻 春雨煙るけふ堂々入港す
高松宮殿下御乘組の榛名以下 威風大連灣頭を壓す

七日午前九時春雨けむる大連灣頭には第二艦隊前衛艦のすがたが早見へだした、これより先・午前八時半には既に老虎灘灣內に入港した航空母艦よりは五臺の飛行機春雨の大連市街を賑やかに飛び「聯合艦隊來る!」のさきぶれを告げる、艦隊を見んとする市民は埠頭へ〱とざはめき乍ら集ふ、やうやくにして小霧ははれた、しかし春の空は、そして春の海はまだ冷たい、午前十時第二埠頭の突鼻には巡洋艦由良まづ悠々と横付けとなり次いで港外には續々驅逐艦、巡洋艦と入り來り十一時頃となるや第一艦隊の旗艦陸奥の巨大な雄姿が港外四哩の沖に投錨した、埠頭に艦隊を待つ人々の晴れやかな顔を見よ、つゞいて日向、山城の戰艦が入り、十一時十分頃飛行艦型の大きな輕氣球を揚げた潛水母艦長鯨が六隻の潛水艦を護つて西港內に入港するのを殿として第一艦隊の艨艟三十餘隻は堂々と各所定の位置に投錨した、續いて零時十分頃高松宮殿下御乘組の第二艦隊旗艦榛名を先頭に比叡が續き同一時半頃までに全艦の投錨を終つたが、聯合艦隊五十有餘隻が大連の港內に入港したことは四年振りでこの盛觀を見ようと押しかけた日支市民の群は埠頭事務所樓上及び船客待合所樓上に立錐の餘地なきまゝで海上は軍艦拜觀に行くランチと軍艦から上陸するランチで白波が織られ壯觀を呈してゐた

兩艦隊の旗艦を訪れて 官民代表歡迎の意を表す

第一艦隊入港と共に在大連の田中民政署長、石本市長、岡滿鐵理事、高柳中將、牧野少將、高山寺田兩署長、森關東民政支署長、新聞社代表者等は直にランチに乘つて旗艦陸奥に谷口司令長官を訪問し歡迎の意を表したが、續いて第二艦隊が入港したので右の一行は旗艦榛名に大角司令長官を訪問し挨拶をなした、民政署、市役所、滿鐵等よりはそれ〲兩艦隊に對して數多の寄贈品を贈つた

第九分隊士として高松宮殿下御精勵
大連港外御着と同時に 官民伺候して御機嫌を奉伺

第二艦隊旗艦榛名に御乘組の高松宮殿下には第九分隊士として軍務に御精勵遊ばされ七日旅順出港に際しては後尾右舷に下された

舷梯の 巻あげを大連入港と同時に再びこれを碇泊狀態に復する御指揮の任にあたらせられ部下とともに御活動遊ばさるゝ有樣を拜した、見學團員は更に畏くも殿下の御手づから上下遊ばされた舷梯の階段を昇降した譯で、その御精勵に感激するとゝもに身に餘る光榮として何れも恐懼の涙にむせんだ、斯して御召艦が午後一時半大連港外に着するや田中民政署長外在大連官民代表者は恭しく

御前に 伺候して御機嫌を奉伺せるに對し一々御鄭重なる御會釋を賜り尚民政署滿鐵其他よりの献上品を御嘉納あらせられた

戰隊の第十八潛水隊（司令大和田中佐）は急速

潛航を 開始し、と同時に第四戰隊では砲戰教練を行つて三十六糎砲を操縱し飛行機の方向指示によつて高角砲より空中高く實彈を發射する等勇壯の限りをつくし折柄多少の驟雨には見舞はれたが見學團員は一同頗る元氣に懇切な將士に引率されて精銳を誇る我國主力艦十隻中の兩艦隈なく拜觀し且つ畏くも一士官として御精勵遊ばさるゝ高松宮殿下を御側近く拜し奉り團員一同は

恐懼と 感激に充たされた、斯くて十一時青島より入港の第一艦隊に續いて第二面記載の如く午後一時半大連灣內に歸還したのであつた

聯合艦隊旗艦陸奥と谷口司令長官

勇壯な演習を續け第二艦隊大連へ
大角司令長官の命令一下 旅順を出港す

司令長官大角中將の統る第二艦隊古鷹より成る第五戰隊をはじめ潛水戰隊は長官自ら司令官を兼ねる第四戰隊、水雷兩戰隊は長くひく黑煙を、宇川中將の率ゆる第五戰隊とつらねて出港を開始し潛水母艦長鯨以下の第二潛水戰隊と及び岡嶋少將の第二水雷戰隊と外に特務艦からは飛行機が燕の如く飛んで見學團員の頭上をかすめ或は海上を滑走し或は高空に舞ふ等高等飛行

鳴戸など 加へて旗艦榛名の妙技を見せる、軈て十時となれば大角司令長官は艦尾の艦長室より出で〻高く司令塔上に上り以下二十四隻より成り九時四十分旗艦榛名、比叡の第三戰隊に便乘し終る頃早くも加古、衣笠、青葉

出港の 命を發し喇叭につれて勇壯な軍艦マーチが始まり續いて旅順高女學校の女學生に團まれた軍樂隊はマーチの後に同校の校歌を演奏すれば學生たち聲を揃へてこれに和し湧き返る賑はしさ華やかさの間に艦は靜かに錨を拔いて先づ旗艦より續いて比叡浮城の如き巨軀に波濤をけつて出港した艦陣の後尾漸く遼東半島の尖角に近づく頃十時半、第二潛水

新味を加へ發達した我が空軍と水軍
「いろ〱お世話になる」と、谷口聯合艦隊司令長官語る

青島から回航して午前十時頃港外四哩沖に投錨した第一艦隊旗艦陸奥に聯合艦隊司令長官谷口尚眞大將を訪へば白髮童顔の將軍は頗る輕快な調子で語る

大正十五年四月當時の第二艦隊司令長官として當地に來たことがある、その節もいろ〱世話になつたが今度は聯合艦隊で兵員も三萬餘の多數である爲市民諸氏に對しては殊に御世話になるとであらうと思ふ、本艦は六日午前六時青島を拔錨し一路大連へ向つたが海上濃霧深く非常に困つた、而して本日も海上は濃霧であらうと心配したが幸ひ晴で愉快な航海であつた、帝國の海軍も毎年各方面に新味を加へ殊に空軍と水軍の發達は驚くべきものがある然し空軍の航空母艦、水軍の潛水艦は絶對秘密になつてゐるため內部の參觀は許されないが外觀でも一瞥すればその威力の想像位はつくであらう、聯合艦隊五十餘隻が斯うして航行するのは壯觀ではある、しかしこの艦隊が二十ノット以上の速力を以て航行する場合はその燃料だけでも二十四時間に十三萬噸を要する位だからなか〱聯合艦隊として遡航する事は困難である

因に同大將は七日午後九時大連發にて幕僚を從へ奉天視察に赴くこと〻なつた

明日の定例閣議は開かぬ

【修善寺七日發電】九日の定例閣議は田中首相歸京の都合に依り開會しない事に決定した

日貨取引頓に增加す
反日運動停止命令で

【上海六日發電】一年に亘る日貨排斥で支那市場に於ける日貨は各方面を通し極度に拂底してゐるのと去る二日中央黨部より正式に反日運動停止命令が出た爲め綿糸布取引は殆ど熱狂的に行はれ出したが、武漢討伐騷ぎで上流への荷送り困難なる爲め多くは先物契約で殊に綿糸布の如きは五、六月物から九月物まで商談が進められてゐる値段は濟南事件解決調印前に比し約一割方の高値であるが然も賣行は益々好況を示してゐる、此の數日間に契約の成立せるものは綿糸十萬俵、綿布三萬俵で內地からも加工綿布など盛んに輸入されてゐる、武漢問題の一段落でこゝもと惡材料が一掃された形となり長江上流方面への賣行頓に增加すべく前途愈有望である

樞府の保留處置に政府は絶對反對
首相と法制局長官五時間協議 大體の態度決まる

【修善寺七日發電】菊屋本館に於ける田中首相と前田法制局長官との會見は約五時間に亘り夜十一時半に終了した、其の結果

一、樞府側の主張するインザネームス云々の保留は政府としては條約上の效力問題よりするも承知し難く其の他の事項に於ても絶對的に應諾する事は出來ない

一、從つて同字句に對する政府の解釋に就ては前例に依り寄託書に添へるか又は米國より覺書を加盟國全部と交換するか等の方法に依り解決すること

に大體決定したが更に首相歸京後外務當局の意見並に樞府側其後の經過を聽いた上確定的態度を決定する、然し大體に於て樞府側の主張する留保には政府は絶對に反對する事に決した譯である

がその何れを執るも內閣、外相、內田全權の上に重大責任問題が伴ふため最後的態度決定の急迫すると共に愼重を要するものであり、協議中も東京と電話を交換するなど頗る緊張の狀態にあつた

頗る緊張した兩氏の重要協議

【東京特電六日發】六日修善寺に赴ける前田法制局長官は田中首相と不戰條約に關し重要協議を遂げた、即ち樞府の態度は政府側の凡ゆる緩和運動も何等の反響を與へず原文その儘の奏請は不可能たること確定的となつた爲め愈政府も最後の態度を決定せんとして居る

後藤伯小康

【京都七日發電】後藤伯今朝六時の容體は體溫三十七度五、脈搏八六、呼吸一九、六日午後十時以後一回輕き吐氣あり時々しやくり現れ呼吸の不勢は夜半來減退せり意識は明瞭で野菜スープ少量を攝取した、先づ引續き小康狀態を保つてゐる

邦軍撤退延期か
支那側の準備成らず不統一を暴露

【北平八日發電】日本側當局は山東支那當局に對し四月十八日より撤兵を開始し五月四日完了すべき旨通告して支那側の撤兵後に於ける治安維持の具體案提示方を要求したるに、支那側よりは何等の回答なく却つて撤兵延期希望を表示する一方南京に在つては王正廷氏より芳澤公使に對して撤兵開始を督促するあり甚だしく不統一を暴露してゐるが、日本側は第一に濟南を引揚げ支那軍隊の配置を待つて第二に鐵道沿線を引揚げ最後に青島引揚げの三段に區劃して撤兵を完了する計畫で、支那側の準備成るを待つてゐる、然し日本側としては支那側より準備未だ成らざるの理由に依り正式に延期を懇請さるれば在留民保護の見地から相當時日の延期を餘儀なくされる模樣である

敵對軍隊に對して蔣氏通電を發す
その罪を改むれば從前同樣の待遇を與へる、と

【漢口六日發電】蔣介石氏は今回中央政府に敵對した軍隊でも其の罪を改むれば之を責めず從前同樣の待遇を與へる旨通告した

山東の實權蔣氏が握らん
邦軍撤退後に於いて 馮氏進出は頗る困難

【南京六日發電】蔣介石氏は武漢占領に當り馮玉祥軍に一指も觸れせしめず獨力で解決した事實は今後の蔣、馮の勢力關係特に

日本軍 撤退後の山東の實權歸屬に重大變化を來さしめた此の一戰の結果蔣介石對馮玉祥の勢力均衡は七對三の程度で蔣介石氏が優勢となつた、即ちさしもの廣西派を一擧に崩潰させた政府軍の成功を見た全支那は例へある期間だけにせよ蔣介石氏の實力を認め中央集權の威力を是認するの外なき心理的影響を受けてゐる、更にわが派遣軍撤退後の山東問題に至つては蔣介石氏は斷じて馮軍を山東に進出せしめず

自己の 軍隊を以て之に代らしむる方針で既に武漢討伐軍の一部を津浦線方面に移動する準備をして居り、又北支に於ける蔣介石氏の分身とも見られてゐる閻錫山氏は石家莊及び京漢線順德方面に約三萬の兵を置き蔣氏腹心の部下何成濬氏の指揮を受ける李品仙氏等の軍隊も戰備を整へてゐる外馮氏を極度に仇敵視する張學良氏も既に奉天軍の一部を關內に進め萬一馮軍が武力的に山東進出を圖る場合には相呼應して馮軍の背後を衝く姿勢を採つてゐるので馮玉祥氏は

輕々に 動き得ぬ境遇にある、斯くて我軍撤退後の山東が蔣介石氏の勢力下に歸する事は殆ど確定的となつた

桑島米內兩氏 蔣氏を歡迎

【漢口六日電】桑島總領事、米內遣外艦隊司令官は本日夕刻國民政府首席蔣介石氏を總商會の本營に訪問し歡迎の挨拶をなす處あつた、此の結果日本租界に對する保護が得られたもの〻如く陸戰隊は我租界外の防備鐵條網を撤去すること〻なつた

漢口交渉員更迭

【漢口六日發電】反日外交で知られてゐた漢口交渉員甘今候氏は逃亡して行方不明となり其の後任として李芳氏が代理として就任した

武漢衛戍司令

【漢口六日發電】總司令部發表に依れば朱培德氏を湖北省政府首席に任命の結果江西省首席に第五師長熊式毅氏任命され、武漢衛戍總司令には魯滌平氏が任命された

兩事件交渉を延期

【上海六日發電】本日行はれる豫定なりし日支間の南京、漢口兩事件交渉は王正廷氏が多忙なる爲め出來ず且つ周龍光の病氣もはかばかしくないので來週末まで延期したいと支那側から申込みあり延期に決したが、都合に依り芳澤公使が南京に行く事になるかも知れぬと

大連商議の會費等級

大連商工會議所役員會は五日午後三時から開催、本年度會費等級査定に關する件を附議協議の結果左の如く決定した

▲一等九名（一〇〇圓）正金、三井、鮮銀、東拓、大連取引所信託、三菱、滿電、南滿瓦斯、國際 ▲二等六名（七〇圓）大阪商船、大汽、正隆、日清製油、滿銀、小野田セメント ▲三等八名（四十五圓）福昌、五品取引所、錢鈔、信託、大倉商事、三越、日本棉花、日本郵船、東洋棉花 ▲四等十二名（二十五圓）▲六等二十一名（十圓）▲七等三十九名（七圓）▲八等四十七名（五圓）▲九等二十七名（四圓）▲十等六十一名（三圓）▲總計二百四十一名

米國關稅引上反對決議

【東京七日發電】日本商工會議所は六日常議員會を開き桑港の日本人商工會議所より依賴し來れる米國關稅（生糸、茶等）の引上げ反對の援助方に關し協議の結果左の如き決議を爲した

日米兩國相互の通商上の利益の爲め今次の貴國の特別議會に於て兩國間貿易につき重要關係たる日本品に對し高率の關稅を課せんとするが如き提案を見ざるやう豫め御盡力を乞ふ

右決議は直に合衆國商業會議所を始め紐育、ヒアデルヒヤ及びシカゴ等の各地商業會議所に打電した

天氣豫報

八日 曇（北西の風後晴れ）日出五時廿九分 日沒六時廿三分 滿潮前九時卅五分後九時五十五分 干潮前三時三十分午後三時三十分

各地の溫度

	午前十一時	昨日最低
大連	四、〇	六、九
旅順	六、五	七、四
營口	七、七	五、一
奉天	九、一	四、二
長春	六、七	〇、七

壯烈な演習を見學し旅順から大連に廻航

歡喜と光榮に溢れる三千名

艦隊便乘見學團

けふのよき日、畏おほけれども懷しの海の宮樣――高松宮殿下の御乘組遊ばさるゝ護國の鐵船聯合艦隊第二艦隊を迎へてけふこゝに僅かに半歲あまりの月日をへだてゝ御英姿を拜するのみか更に何事の幸ぞや望み多き人のうちから鐵にあたり許されて艦隊便乘見學團のうちに加へられたつゝみ切れぬ歡喜の人たち旅大ならびに滿鐵沿線からの學生在鄕軍人その他官民三千名は風强く天曇り掩てゝ加ふる冷氣もゝのかは潑剌たる元氣に四隻の小蒸氣によつて三回に旅順埠頭から運ばれ殿下御乘組の第二艦隊旗艦榛名及び比叡に便乘し午前十時激浪に微動だもせず蜒蜿長蛇の艦列を連ぬる浮城の人となり遼東半島沿海を懇切なる各將士の案內說明をうけて精鋭を拜觀しつゝ傍ら壯烈鬼神を愕ろかしめる演習を見學し時の移るを忘れて歡喜、光榮、感謝、愉快、驚異のうちに三時間餘を過し午後一時半萬街旭日旗に埋め彩つて湧くが如き歡迎振りの大連灣に歸還したのである

祉旗 棧橋、要塞棧橋に煙を吐いて一行の來着を待ち構內入口には本社の旗が折柄の强風に威勢よくハタハタと音をたて旅順市中は全く見學氣分で慌たゞしい午前六時といふに昨夜撫順から來た四十三名の中學生をはじめ旅順第一第二小學旅順高女第二中學、師範學堂、瓦房店小學並びに旅順市民團等五百五十餘名を乘せて港外遙かに雄姿を浮べる旗艦榛名と比叡へ運び、つゞいて

大連 よりの第一列車は六時五十分着一千百九十六名を吐きだしこれが同じく四船によつて七時半第二回輸送され、七時二十四分着の第二列車による一千二百四名の九時を殿りに三千名の團員は元氣旺盛に兩艦に分乘し午前十時舳艪相啣んで旅順港口を拔錨した

薄寒い朝靄を衝き

第一二班に分れて出發

けさの大連驛頭の賑やかしさ

新綠の薄ら寒い朝靄を衝いて本社主催第二艦隊便乘見學團員は大連驛へ參集した、

陸續 第一班は午前四時半出發と云ふので四時には最う三々五々馬車で車で或は自動車を飛ばしてやつて來る

育成、靑訓、遞信講習、大連商業、商業學堂、公學堂、沙河口公學堂、大連商工、修養團、靑年會、海東協會、海務協會及び一般市民團體合計一千百九十三名は各集團を造つて、風瀨を蹴てらし乍ら元氣一杯だ

熱心 さだ、朝晝二食分の辨當包を背負ひオーバを着込んで居る海上は寒からうと用心堅固だ外はまだ薄暗い、早い出發だが落伍者は殆ど無い位の

腕章の各係員が右往左往點呼に打合せに群集を縫つてこまめに構內を步き廻る一般市民團の中には若い婦人連も多數甲斐々々しい裝ひで參加してゐる「風がありますがランチは大丈夫でせうか」世話係の記者は早速熱心な一人に引つ摑まる

やつと四時半になつて來る、第一班は各團體定めの客車に乘つて出發する、皆溢れそうな元氣だ

次は 五時三十分發の二番列車の第二班で少年團、南山麓、伏見臺、沙河口三小學校、彌生神明兩高女、女子商業、一中、二中等の學生團一千二百七名と遞信講習生の四十七名が出發した

榛名と比叡の兩艦に分乘

勇ましく旅順を拔錨

先發班の整理がまだ濟まない裡に第二班の連中が競ひ込んでやけふ第二艦隊便乘見學團三千、樂り既に長風、營城、宗谷、奉天の四小蒸汽が東西兩ホンツーン海務局棧橋出を待つ旅順埠頭は拂曉よりしき船出を待つ

軍艦に乘る喜び　旅順海務局棧橋

第一艦隊から上陸を開始

全市に漂ふ艦隊氣分

午前十一時入港せる第一艦隊の山城、日向以下各艦艇乘組の將士はつたので大連市中は各商店の艦隊歡迎の看板と共に夕刻にかけて稀有の賑はひを呈し到るところ水兵さんの波で全市は艦隊氣分に埋まる　午後一時半頃より續々埠頭より上陸し次いで第二艦隊各艦艇の士官兵員も午後二時過ぎより上陸し浪速町伊勢町の目拔の場所や電氣遊園中央公園等市內各所を見物し廻つた

破產の申立に對して二萬圓で示談の噂

宣告を受ければ資格を喪失

注目される其成行

大連市長石本鏆太郎氏を相手取り熊本縣玉石郡平川鑛氏が岡野辯護士を代理人として破產の申立てをなしたることは既報の通りであるが、石本氏が

萬一 破產の宣告をうけたる場合は、公人としての資格を喪失し大連市長たるの現職にあることも不可能なので石本氏は緊爭中の同事件に對する石本氏の代理人たる齋藤鷲太郎氏に相手方に金二萬圓の提供を以て示談を依賴したと傳へられ、目下資力の有無が石本氏身邊の

疑惑 に對し重要な材料となつてゐる際とて其の成行を注視されてゐるが右に就て齋藤辯護士は語る

同問題は大分以前から自分が代理辯護士となつてゐるので六日の夜も石本氏と會見相談したのは事實である、だが二萬圓を提供するなどといふ話は無かつた殊に自分は石本氏の代理人ではあるが、最近市長候補として氏と反對の立場に立つたので公私の關係が妙になつてゐるから此の事件には

更に 石本氏の代理人たる辯護士を入れて貰ひたいと要求し同氏の承諾を得たまでである、隨つて未だ具體的の交涉に入つてゐないのでどうなるか判らぬが石本氏も相當行路難である

市政廓淸の期成同盟生れん

市長と擁護派に對し憤慨した市民や議員が組織

石本市長及び同氏擁護派に對して憤慨し居る市民及び議員の間に市政廓淸期成同盟會組織の議擡頭し市會外に於ては向井龍造、小澤太兵衞氏等、市議中では小野其他數氏が奔走してゐるので近く更に市長擁護派彈劾の一團が成立せんとする狀勢にある、又一方之に對して擁護派及び中立派の中には反對派の或種の策謀を調査の上之を告訴せんといきまき居るものあり更に市長及び全市會議員併せて糺彈すべしとの運動も相當有効となつて來るので、市長及市會を中心に今後益々多事なるべく豫想される

在鄕軍人の殿下奉迎送

帝國在鄕軍人會大連市聯合分會は御來連の高松宮殿下奉送迎に關し會員に左記通牒を發した

一、奉迎　八日午前八時迄に各分會員は埠頭ビルヂング前に參集のこと

一、奉送　十日午後五時迄に奉迎に同じく埠頭に集合のこと

但し服裝は軍服、團服若しくは見苦しからざる服裝に會員徽章佩用の上會旗携行のこと

巡査狙擊の有力な被疑者

鐵嶺署で檢擧取調中

【鐵嶺特信】關山巡査狙擊犯人檢擧については其後鐵嶺署に於て全力傾注の活躍を續けつゝあつたが遂に五日最も有力なる嫌疑者を檢擧し目下嚴重取調べてゐるが被疑者は縣下吳家壽生れ現時南町に居住する趙嚴田（四二）といひ曾て

巡警 を勤めたることあり職權を笠に阿片を沒收して遂に其の味を覺え其の後退職の後は生計いよいよ困難に陷りたるため惡漢等と交はり不逞の所行を續けてゐる內鮮人金明月とも懇意となり同人に對し曾て拳銃の入手方を依賴したることもあつた由で關山巡査事件後法庫門の知人を訪問すると妾を隱し數日前歸鐵した際には同知人より借り受けたと金票八十餘圓を所持しゐたが或は

强奪 せる拳銃を賣拂いた代金でないかと見られ其の出所並に當時の彼の行動その他につき嚴重調査中である

彌生團歸途へ

【京城特電七日發】京城見學を終へたる彌生高女の一行は七日朝當地出發一路大連に向つた、一行の元氣は歸心と共に益々旺盛、八日

マラソン參加申込八日締切

出場者は本社運動部へ

（寫眞）

高松宮殿下獻上品

本日聯合艦隊にて大連に御入港の高松宮殿下に田中民政署長よりハム類壹籠（伊勢町井町大連精肉所特別調製）大連羽二重緞綢二疋（臥龍豪協和盛水谷榮石謹製）野菜壹籠（西山會吉田農園生產）苹果參籠（周水子高橋農園生產、大山通小田切豐生產）盆栽壹鉢を獻上し更に華頂侯爵へ苹果貳籠（大山通小田切豐生產）盆栽壹鉢を贈呈谷口司令長官へ盆栽壹鉢、大角司令長官へ盆栽壹鉢を贈呈し大連市長よりは御菓子折二個を高松宮殿下に獻上

交通の要所にお巡りさん

告發者五十名に上る

けふ交通安全デー

大連署では已報の通り七日午前八時から署員全部二百五十名の召集を行ひ原田保安主任の采配で交通を巡邏し荷車、積類廣告塔その他の放置物件や道路掃除等の取締まで行ひ人力車、馬車には「交通安全デー」の紙旗を樹て自動車に對してスピードおよび左側通行等の勵行を嚴命して違反者を告發した大體に於て本日の安全デーは說諭戒告を主としたが告發者は五十名に達してゐた

尙學校では警察の依賴により適當の日時を選んで「左側をお通りなさい」車道を橫切る時は先づ第一に左右を見廻しなさい」と生徒に對し交通上の注意を吹込む事になつてゐる

安全デーを施行した、交通頻繁な市中の要所々々にお巡りさんを立番せしめ一般通行者の指導整理に當ると共に遊動隊を組織して街々

可愛い花祭り

けふ大連幼稚園で

播磨町大連幼稚園では本日午前九時より花の蕾のやうなかあいらしい坊つちやん孃つちやんを中心として釋迦の降誕を祝ふ賑やかな花まつりを行つた

先づ最初灌佛式から始められ君が代、獻花、勤行、訓話、灌佛園歌といふ順序に嚴かな式が終ると次は園兒達の樂しみにしてゐる餘興に移る

美しく着飾つた園兒のお母さんや姉さん達でぎつしり一ぱいになつた會場の正面には簡單なステージが設けられ、あどけない園兒の遊戲や唱歌や卒業生達の面白い餘興が次から次と演ぜられ樂しくそして賑かな花まつりは正午頃めでたく會を閉ぢた

京城で逮捕

【京城特電六日發】愛知縣生れ都築道慶（三〇）は昨年十二月旅順刑務所出獄後大連沙河口木屋樂器店に雇はれ中、大連奉天等各所を荒し三月末京城に來り府內三阪道石井方より洋服其他十點（時價三百圓）を窃取してゐたが、五日夜本町署に逮捕され取調中である

寺島町の大火

【東京七日發電】六日午後十一時五十分府下寺島町一九四八番地所在空家から發火し折柄の烈風に火は忽ち燃え擴がり附近の家屋をなめ盡し約五十戶を全燒十餘戶を半燒して零時半鎭火した原因は放火の疑ひあり目下取調中

上杉博士逝去

『東京七日發電』帝大病院に入院加療中の帝大敎授上杉愼吉博士は七日午前二時容體急變逝去したが未だ喪を發しない

關東州大會主將會議

九日正午から

本社主催第十四回關東州野球大會の主將會議は、既報通り九日正午から本社樓上に開く、參加申込をした

大連商業、工大、工事、鐵道部國際運輸、鐵道事務所、電氣、消費、靑年會、工場、用度の十一ティームの監督主將はメムバーを用意（既に提出濟のもの）以外必ず同日定刻までに本社樓上へ參集されたい

但しティームの都合により、完全に所屬ティームの意志を代表し得る者であれば、監督又は主將の內一名でも差支へなく、また已にメムバーを提出したティームで不參の向は、試合組合せ抽籤は本社員代つて行ふも、同會議の決議には絕對に從れたい

午後六時大連着の豫定である

關東廳辭令（六日）

任關東廳法院書記　出雲　劍吉

關東廳醫院醫官　難波　猛

產婆試驗委員を命ず　關東州公學堂敎諭　大江　榮助

同　松本トクヱ

依願免本官

◇……去る五日は支那の淸明節にあたつたので支那人は午前十時頃から老虎灘や千金寨の墓地に參詣し香をあげたり火を焚いたりしてゐるうちに折柄の强風で枯草に燃え擴がり山火事を起し午後六時やつと鎭火した【撫順發】

◇……奉天に於て三月中に現はれた春の犯罪は左の通り

家出三七件、誘拐二十三件、痴話喧嘩三十件、双傷十五件、殺人六件、墮落十件、心中一件等【奉天發】

◇……英國政界の大立者ロイドジョーヂ一家は郵船會社自慢で先年も夫人令孃の一行が南歐漫遊の際はロンドンからイタリーまで同社船に據つたが今回は令息陸軍少佐ロイド、ポリム、ジョーヂ夫妻が六日ロンドン出帆鹿島丸で世界一周旅行に出發し來月二十日神戶着の上約二週間日本を觀光の上六月八日太洋丸で橫濱發アメリカに向ふことゝなつた【東京六日發電】

コドモページ

懸賞童話　佳作
「桃色の光」(二)
沼田冬子

「まあ、お行儀のわるい人ね、みちこちやんは」とお母さんはみちこをかるくにらめると、一郎に向つて

「さあ一郎さんもおあがり」とおつしやいました、一郎はそれをたべると、みちこに

「スケートに行かない？」と云ひ出しました。

「母さん行つてもよくつて？」

「ええいつてもよろしい、だが電燈がつくまでに歸つていらつしやいよ」

「ハイ」二人はそろつてスケートをぶら下げながら、鏡ケ池にまいりました。

「すべつてる、すべつてる、やあこけたぞ、あの赤い人あまり得意になるから、こけちやつたぞ」

「まあいやだ、兄さん、大きな聲で云ふもんだから、あのこけた人こつちをふり返つた事よ」

「何かまはんよ、ふり返つたつて」

やがて二人はすべり始めました

「あ！山下君も三村君も來て居る」

「日高さんが來て居るわ、城戸さんも」みちこのお友達も一郎のお友達も一緒になつて、鬼ごつこをやらうと云ひだしました

「しようよ」

「しませうよ」

黒い色やら赤い色やら、青やら茶色などのセーターが一處にまるくあつまつて

「ジャンケン、ポンよ、あいこでホイよ」とめいめいにぎりこぶしをさし出しました。

一番始めに一郎のお友達の山下君が鬼になりました。

みんながはさみを出してゐるのに一人かみを出したんですもの、チヨキ〱とみんなのはさみできられて

「やあ、しまつた！」

と頭をかきました、でもすぐみちこをつかまへてしまひました

「いやあよ、山下さんは。つかまへちやいやと云ふのに」みちこはぶつ〱云ひながら、一生懸命お友達の日高さんを追ひかけました。

けれど日高さんはカーブが上手かつたので、一郎の方へすべつて行きました。丁度一郎は木のかぶに腰かけてバンドをしめなほして居たので後から行つて

「つかまへた」とたゝくと

「今ミツコだよ」

「ずるいわ〱兄さん、いけないよそんなずるい事云つては」

「ずるかあないや、みちこちやんの方がよつ程ずるいぢやないか、後からソツト來るなんて……」

「知らない、兄さんが鬼にならなきや私知らない」二人が云ひ爭つて居ると一郎の横からぢや兄さんのかはりに私が鬼になりましようね」と云ふ人が居ります。

びつくりして二人がふり向くとみどり色のセーターに同じ色のぼうしをかむつたお姉さんが笑つて居ます

「ア！角のお家のお姉さん」一郎が云ふと、うなづいて

「けんかなんかなさるんぢやないのよ。私が鬼になるから私の弟も入れて下さいね」

後に一郎位な少年がはにかんで立つて居りました。

「え」

そこで又みんなが集つて、今度はお姉さんが鬼になつて、鬼ごつこをやり始めました。

童謡
お伽の王樣
もりいち

金のお馬に銀の鞍
僕はお伽の王樣だ
家來の人形引連れて
菓子の御殿の征伐だ
◇
屋根は眞紅なお煎餅
壁はお甘しいチヨコレート
御門の柱は飴の棒
御庭の小石はドロップス
◇
お伽の兵隊强い事
お菓子の御殿は滅茶々々だ
殘らずきれいに食べちやつた
僕のお腹も一杯だ
◇
金のお馬に銀の鞍
僕はお伽の王樣だ
威張つてるうち目がさめた
何んだつまらん……夢なのか

かへりませう
大廣場小學校二年　梅本睦子

のはらであそんで
かへりませう
かへりませう
うばぐるまに
かすてらつんで
かへりませう
かへりませう
おにんぎやうのねんねで
かへりませう
かへりませう

さびしいみちをとほつて
かへりませう
ぶらぶらあるいて
かへりませう
かへりませう

寒暖計
石森延男

ベランダの壁に、寒暖計がかけてありました。ほそいアルコール線が、赤くながれてゐます。その赤い線が、のびたり、ちぢんだりしてうごきます。

夏です。夏の風が、さあつとふいてきて、寒暖計にさゝやきました。

「まああなたはずゐぶんのお年よりね。八十いくつのお年なんですの。わたしもつと若いとおもつてましたわ」

きまゝな夏の風は、そのまゝベランダからとびおりて、いきました。

寒暖計は、だまつて、夏の風を、みおくりました。夏の風は、それこそ若もののやうに、柳のはつぱと握手したり、電線とダンスをしたり、白い雲と散歩したり、小鳥といつしよに口笛をふいたりしました。

◇

冬です。壁のやうな雪が、ひと夜のうちにベランダに、つもりました。雪は、寒暖計に、いひかけました。

「あなたは、いつもお若いですな。まだそんなお年なんですか　私はもうだいぶのお年よりかとおもつてゐたんですよ」

陽がさしのぼつてきて、雪は、みるみるきえてゆきます。

寒暖計は、このやせてゆく雪のすがたを、じつとみてゐました。老人のしらがより白く光つてゐる、つめたい肌の雪をみつめてゐました。

大チヤンノタンケン（35）
ニドメノ
ハルミチ作　ジラウ畫

モリノマワウハ　ユダンノナイメツキデシマニ　チカヅイテクル　大チヤンノ　センスイテイヲ　ミテヰマシタガ　大チヤンモ　ナカナカ　ユダンハシマセンデシタ。

「オヤ？　アノヤマノウヘニヒトカゲガミエルゾ　ウン　ヨシヨシ」大チヤンハ　サツソク　バウエンキヤウヲ　ダシテ　ノゾイテミマシタ。

大チヤンノ　バウエンキヤウニハ　ナニガ　ウツツタデセウ、ソレハ　ジツニオソロシイ　モリノマワウノ　カホデシタ。マワウノメハ　ギラギラト　ヒノヤウニ　カガヤイテヰマシタ。

學校と家庭
新入兒童のお母樣方へ……(二)
學習上衛生上のいろ〱の注意
千葉八枝

學習上の注意

毎日子供が學んで來ることを尋ね、時々學校を參觀してその學習狀態を知り學校と家庭との教育の連絡をとるやうにしたいものです。但しあまり干渉して學校の**教育**を打ちこわしたり教科書をどん〱先に教へて子供が學校で習ふ事を馬鹿々々しく思ふやうにさせてはいけません。入學當初の子供は特に好奇心に富んでゐて、何でも珍しくいろ〱と質問するものですが、その質問を本當に好學的態度をとるやうに伸ばしてやるのが家庭で子供を見る母親の大きな仕事でせう。今まで**家庭**でいろ〱質問したものが多人數の學級では臆してゐることもありますから之れを激勵してやる處に母親は一つの仕事をもつてゐます。

衛生上の注意

學校は多數の兒童がいろ〱の家庭から階級の異るものが集つて來てゐますので勢ひ色々の病氣の集合場でもあります。之までは限られた少數の友と交はり病氣**傳染**の恐れも少かつたものが色々の病菌を呼吸し、樣々の病氣に冒され易い場合が多く有ます。その種類は痲疹、チフテリヤ、猩紅熱、インフルエンザ、流行性耳下腺炎、皮膚病眼病等で此の傳染は多數の集合上避くべからざるものですからなるべく子供の身體が病菌に對して强い抵抗力を持つやうに適度の運動や榮養によつて健全な**體質**をつくるやうに注意してやり、子供が學校から歸つたら直に手を洗はせ、うがひをさせる習慣を付け、常に身體を清潔にさせるやうにしなければなりません。若し一旦病氣に冒されたら輕微の内に氣をつけて手當をし、大事に至らぬ内全快させるやう母親は細心の注意を拂はねばなりません。

私の經驗では子供が學校から歸つて來たら先づ何よりも**日光**の照るところで遊ばせることです。この點から郊外の住家は多くめぐまれてゐます。日光はあらゆる病菌の大敵で子供教育の最良の味方であります。冬になると手や足がしもやけになつて勢ひ運動が不十分になりますから秋の末から注意してしもやけにかゝらぬやう注意したいものです。

白墨の粉

市內各小學校の就學兒童は年々增加の一方でどこの學校も校舍の狹隘を感じてゐるが最も兒童數の多いのは相變らず大正校で本年の在籍兒童數は千三百五十に達し昨年よりは百三十名の增加▲學級數は二十九、職員數は校長を加へて實に三十六名といふ素晴らしさである▲課稅問題で悶着を起してゐた中等學校學生映畫デーは從來社員俱樂部から開催の申告をしてゐたのを今後中等學校を通して申告することによつて課稅を免除することになつたさうだが事實は從來通り社員俱樂部主催であることには何の變りもない▲さて〱お役人の仕事といふものは手數のかゝるものである▲滿鐵の協和會館は今後兒童相手の活動寫眞には一切貸さぬことになつたさうだ子供を入れるとすつかり場內を荒してゆくからだと

學校だより

◇大連音樂學校生徒募集　大連音樂學校では本科專科の生徒を募集中であるが入學希望者は十日までに（毎日三時より六時まで受附）播磨町幼稚園內同校へ申入まれたいと、尙ほ同校に新設される師範科は五月から授業を開始する筈。

金剛呪門 (202)

山中峰太郎 作　小田富彌 畫

疑惑の中心

白木の臺の上に、仰むけにされてる男の屍骸……その男の死相を見ると、隼、

……ウム、これか！

と、唇を引しめた。

前の日、小間物屋に變裝して、祇園の妖女の邸へ、玄昌の手蔓で入つた時、縁さきで應待した公卿侍に、紛れがない……

……朱雀組の黨士、この男が、昨夜、この邸へ忍びこんだか。死因は？

と、見つめる下から、咽ぶばかりの異臭が、鼻をつく。

……さては屍骸の腐れを止める藥か？

と、見つめる枕もとに、平たい箱が置かれてる。

それを開いた隼、箱の中に、閃めき並んでる様々の形の小刀を見た。

……あゝ讀めた。さてはオランダ醫者の維六が、この屍骸を剖かうとか！

下嵯峨の穴藏で屠れた男の裸屍體もやはり、それだつたのだ。解剖研究の爲だツたのだ。

……ウム、讀めた！

と、再び膝を打つ思ひの隼、玄關の方に、

「捕つたー！」

「捕つたツー！」

ドツと叫ぶ捕聲を聞いた。

藏の上の窓から飛んで逃れた男が、門を押へてる七八人、遂に擱められたらしい。

……が、目星の維六の行方は？

「梯子を立てろツー！」

と、叫ぶ隼の下知に、捕手と桂五郎が、落ちてる階段を持上げて、漸く上に架ける。それを登つて行つた隼、二階に立つて見ますと、ハツとした。

維六の秘密の研究室である……組立てられてる人骨の全身が並び……大小の板に張りつけられてる人間の皮膚……さまざまの瓶に漬られてる腕……足……顔……奇怪な形をしてる胃の腑……肝臓の類……

凄惨たる一室である。

……おゝ醫術を研究の爲に藏を使つた……だが、下の屍骸が他殺とすれば、維六の犯罪は免れぬ。

と、隼、下へ降りようとすると、そこに登つてきた桂五郎とお京があたりの奇怪な光景を見ると立竦んだ。

「親分！これは何と？」

「ウム、オランダ醫術の見本だらう」

「こんなものを集めるんで、大それた罪を……」

そこへお京の後に附いてばかりゐる乙藏が、背中の痛みを堪えながら、チンバを引き引き、漸く上つてきた。と、凄い藏の中の光景に、

「ヤ、ツ、ウーン！」

蒼ざめて呻くと、のけぞツたまゝ、驚きに足を踏みすべらして、ドヽヽと上から階段を轉げ落ちた。

「なんといふ男だらう！」

お京は振返つて眉をひそめた。

「いやどうも、江戸者は氣が早いな」

と、苦笑しながら階段を降りた隼、

「起きろ！若衆、今度は腰を打つたか」

と、乙藏の腕をつかんで、グツと引起こした。

そこへ、捕手の一人か入つて來た。

「親分！邸の内には、もう一人もゐませんぜ」

「ウム、肝の男は荒れぬかな？」

「松の根もとに擱めたんで、何といつても歩かずに、寝そべつたまゝですが……」

「捨てとけ！、足の傷を巻いてやれ」

「また荒れだしたら……」

「荒れぬための捕縄だ。五重に擱めろ！表の男はどうした？」

「この方は神妙にしてます」

「よし、勢揃だ！門の前へ！」

「ハア……」

捕手は頷いて走つて行つた。

「これから何處へ？」

と桂五郎が訊く。お京も美しい瞳を隼にそゝいで、

……何よりも金剛盤を探しだして、早く數之助さまを安心させたい！

と、たづねる氣ぶりに、隼、ジツと腕を拱いた。

……掠はれた金剛盤！

……それを掠つた武士は、玄昌の家に匿れてゐたといふのだ。

……その玄昌の今朝からの怪しい數々！

……この邸の維六と同オランダ醫者！

……今は言ふまでもない。疑惑の中心は、沼田玄昌へ移る！

映畫と演藝

雲月來る 十日から開演

浪曲家の巨星天中軒雲月の來連は當地好浪家に久しく翹望されてゐたが、愈來る十日より歌舞伎座に於いて開演することになつた何しろ七年振りの來演ではあるし、獨特の名調妙節と天下一品の餘興は定めし當地好浪家を唸らすことであらう

國際映畫新聞(四月號) 映畫人は是非一冊備へたい映畫界の優秀雜誌であるが、今月號は日活研究部の「常設館支配人論」日活營業部長本間賢治氏の「映畫事業はチューンの上に立つ」東武男氏の「レヴキュー上演と實際問題」清水正巳氏の「映畫の宣傳に就いて」の特別讀物を始め本誌獨特の信用の置ける主要內外封切映畫の興信錄及び未封切內外映畫紹介、各種の調査資料地方通信海外通信發明欄等益々内容を充實して來た(定價卅錢東京市京橋區銀座二丁目國際映畫新聞社發行)

特作品を上映しながら第一週は餘りパツトせなかつたといふので▲演藝館は第二週のマキノ歌舞伎劇「加賀見山」の宣傳に檢番の藝者全部にハガキを郵送して馬力をかける▲ところでこの「加賀見山」にこの間來連した津賀靜子と水谷蘭子が出演してゐるが▲モガの水谷が腰元磯野に扮したところは天下一品の痛快なものだらうな▲この兩人の來連で映畫界から檢番に商賣換へした連中が大分知れた樣子だつたが▲桟部席の愛之助はいま淺草の人氣を背負つてゐる明石潮の東亞時代の愛妻だつたとは餘り知られてゐないそうだ

◇◇英傑秀吉◇◇

恒例の日活春期超特作映畫で總指揮池永浩久原作脚色監督池田富保時代劇新劇兩部總出演の例の如く物々しいキャストで興行價値を煽つてゐるが、また近來珍らしい大規模の鎧物である事も目先きが變つてゐる【寫眞】山本嘉一の松下嘉兵衛尉と河部五郎の羽柴秀吉

フ社の聲明と其影響 (四)

山村生

英語でまくし立てられるアメリカトーキーがやがて日本へ流れ込む場合そうして解説者なしに從來通りに日本がこれを消化するだらうかどうかトーキーにアメリカが全力をそゝぐ以上從來のサイレントは作品價値が低下するに極まつてゐるそうしたものをなほ甘んじて日本は歡迎するかどうかアメリカ映畫なしに生活が出來なくなつてゐる日本は遠からずつらい惱みに遭遇するであらう今日アメリカ映畫に轉機が來てゐると同樣日本映畫にも轉期が迫つて來てゐるまた世界各國ともに同樣の惱みに遭遇せねばなるまいトーキーの完成は「國際的大反響」を捲き起すは當然であるしかもこの映畫戰は「言葉の戰爭」となつて隨に思想宣傳となりまことに世界的な複雜微妙な渦紋を畫がくことになるであらう。

◇

しかして私の最も興味を感ずる問題はトーキー輸入上映に際し各國ともに其檢閲をどうするかの問題である從來でも相當むづかしい問題であつたが今度こそは檢閲官の素質に大改變を必要とすることになりはしないだらうかこれだけでも大きい問題の一つである。

◇

それにしても「第七天國」以來好きで好きでたまらなくなつたジャネット・ゲイナーとチャレスファーレルが音聲試驗にパスして今後もフォックスのトーキー作品に殘ることになつたことは嬉しくてたまらない(完)